

2026年度

学生募集要項



あなたの学びを あなたのカタチに

九州医療科学大学

Kyushu University of Medical Science

Contents

1. 入学定員・募集定員	1
入学者選抜の基本方針・入学試験での評価	2
2. 九州医療科学大学の3つのポリシー	3
3. 各学科の3つのポリシー	4
4. 入試実施要項(総合型選抜、特別選抜)	10
5. 入試実施要項(学校推薦型選抜)	12
6. 入試実施要項(一般選抜)	14
7. 入試実施要項(大学入学共通テスト利用)	16
8. 総合選抜入試について	18
9. 総合選抜(スポーツ特別)入試について	20
10. 総合選抜[特待生選考]	22
11. 指定校入試について	24
12. 指定校[宮崎県内選抜]入試について	25
13. 推薦総合選抜A日程入試について	26
14. 推薦総合選抜B日程入試について	28
15. 専門学科・総合学科入試について	30
16. 一般選抜前期入試について	32
17. 一般選抜中期入試について	36
18. 一般選抜後期入試について	38
19. 大学入学共通テスト利用入試について	40
20. 学士・社会人入試、帰国生徒入試について	42
21. 出願資格	44
22. 特待生制度について	45
23. 共通事項	46
〔1〕提出書類	46
〔2〕入学検定料について	47
〔3〕調査書の活用について	47
〔4〕出願手続きに関する注意事項	47
〔5〕受験上の配慮等の申請について	52
〔6〕受験に関する注意事項	52
〔7〕受験生の所持品について	52
〔8〕不正行為に該当する行為および罰則について	53
〔9〕災害等の不測の事態への対応について	53
〔10〕入学試験の振替について	53
〔11〕合格発表について	54
〔12〕入試成績の開示について	55
〔13〕入学手続について	55
〔14〕高等教育の修学支援新制度の利用者及び家計が急変した学生の入学手続について	55
〔15〕個人情報の取り扱いについて	56
〔16〕学費について(2026年度)	56
〔17〕本学との高大連携協定校在校生について	56
〔18〕入学辞退について	57
〔19〕入学前寄付金について	57
〔20〕下宿について	57
〔21〕提携学費ローンについて	57
24. 入試会場案内(地方会場)	58
子弟入学制度について	62
児童養護施設出身者対象入学試験について	62
九州医療科学大学案内図	63

1. 入学定員・募集定員

学部	学 科	入 学 定 員	総合型 選抜	学校推薦型選抜					一般選抜						特別選抜	
			総 合 選 抜	指 定 校	指定校 (宮崎県内選抜)	推薦総合選抜 (A・B)	専門学科・総合学科	一 般 選 抜			大 学 入 学 共 通 用 テ ス ト 利 用			学 帰 士 ・ 国 社 生 会 人 徒	留 学 生	
								前 期	中 期	後 期	前 期	中 期	後 期			
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	80名	全学部合わせて40名程度	全学部合わせて28名程度	全学部合わせて55名程度	5名	4名	7名	4名	全学部合わせて6名程度	7名			全学部合わせて7名程度	全学部合わせて7名程度	
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	40名				4名	2名	7名	2名		5名					
薬学部	薬学科	100名				7名	2名	40名	4名		14名					
	動物生命薬科学科	40名				4名	2名	8名	2名		5名					
生命医科学部	生命医科学科	40名				4名	2名	8名	2名		6名					

※ スポーツ健康福祉学科の4コースは「学科」単位での募集となります。コース選択については、別途希望調査を行います。

注) 救急救命コース希望者は1年次修了時に選考を行います(20名程度)。

※ 臨床心理学科の2コースは「学科」単位での募集となります。コース選択については、1年次修了時に別途希望調査を行います。
(言語聴覚コースは20名程度)

入学者選抜の基本方針

入学者の受け入れに際しては、本学で学びたい学生に対し、学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を、筆記試験、面接、調査書、提出書類等により多面的かつ総合的に評価し、入学者の選抜を行います。各入試区分で重視する点は下記のとおりです。

〈入学試験での評価〉

入試制度		選考方法		配点		重点評価項目			評価の概要
						A	B	C	
総合型選抜	総合選抜 総合選抜 (スポーツ特別)	小論文	50	段階評価	総合評価		●		・小論文(事前課題)においては、課題のとらえ方、知識、表現力等各項目において点数化したうえで、書類審査と併せて段階評価する。 ・書類審査(志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文、(競技歴))においては、本学で学びたいという意欲、目的意識、積極性など各項目において点数化し、小論文と併せて総合評価する。 ・面接においては、3分間のプレゼンテーション(自己PRまたは活動報告)、口頭試問により表現力、知識、判断力、適性等を各項目において段階評価したうえで、総合評価を行う。 ・スポーツ特別では競技歴を中心に特待生を選考する。
		書類審査	50			●		●	
		面接	段階評価				●	●	
	総合選抜 (特待生選考)	教科・科目	200	特待生選考	総合評価	●			・基礎学力検査(国語、英語、数学、生物からの選択2科目※薬学科は化学、総合問題の2科目)、全体の学習成績の状況の点数化により知識・基礎学力、思考力を評価。 ・書類審査(調査書、自己推薦文)において、高校時の学習態度、意欲を段階評価。 ・科目の総合点、全体の学習成績の状況の点数及び自己推薦文の合計点で特待生を選考する。
		学習成績の状況	50			●			
		書類審査	50					●	
学校推薦型選抜	指定校 指定校 (宮崎県内選抜)	書類審査	段階評価		総合評価	●		●	・書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書)においては、本学で学びたいという意欲、目的意識、基礎学力など各項目において段階評価する。 ・面接においては、志望理由に対する2分間のプレゼンテーション、口頭試問により表現力、知識、判断力、適性等各項目において段階評価する。
		面接	段階評価				●		
	推薦総合選抜 A日程	教科・科目	選択	100	総合評価	●	●		・基礎学力検査(小論文、国語、英語、数学からの選択1科目※薬学科は化学または小論文のいずれか)、全体の学習成績の状況の点数化により知識・基礎学力、思考力を評価。 ・書類審査(調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)において、高校時の学習態度、意欲を段階評価。
		小論文					●		
		学習成績の状況	50	●					
		書類審査	段階評価				●		
	推薦総合選抜 B日程	教科・科目	200	特待生選考	総合評価	●			・基礎学力検査(国語、英語、数学、生物からの選択2科目※薬学科は化学(必須)、英語、数学、生物からの選択1科目)、全体の学習成績の状況の点数化により知識・基礎学力、思考力を評価。 ・書類審査(調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)において、高校時の学習態度、意欲を段階評価。 ・科目の総合点と全体の学習成績の状況の点数の合計点で特待生を選考する。
		学習成績の状況	100			●			
		書類審査	段階評価					●	
	専門学科・ 総合学科	小論文	100	特待生選考	総合評価	●	●		・小論文(800字)においては、課題のとらえ方、知識、表現力等を評価。 ・面接(10分)においては、志望理由、目指す職業における理解度、表現力、判断力を評価。 ・高校時の学習を評価。(全体の学習成績の状況を点数化) ・高校時に取得した資格を点数化。(高校時の積極的な活動、意欲) ・書類審査においては、高校時の学習態度、意欲などを段階評価。 ・小論文、学習成績の状況、資格取得の各合計点(150点満点)を総合して特待生を選考。
		学習成績の状況	25			●			
		資格取得	25				●		
		面接	50				●	●	
		書類審査	段階評価					●	
一般選抜	前期 A-Ⅰ方式	教科・科目	300	特待生選考	●			・個別試験(3科目選択)の得点により選考する。(記述式) ・科目の総合点において特待生を選考する。※薬学科は化学必須	
	前期 A-Ⅱ方式	小論文	100	特待生選考		●		・小論文、個別試験(2科目選択)の得点、全体の学習成績の状況を点数化し、合計点で選考する。※薬学科は化学必須 ・総合点で特待生を選考する。	
		教科・科目	200		●				
		学習成績の状況	50		●				
	前期 B方式	教科・科目	200		●			・個別試験(2科目選択)の得点により選考する。(記述式)※薬学科は化学必須	
	前期 C-Ⅰ方式	教科・科目	100		●			・個別試験(1科目※薬学科は化学)の得点により選考する。(記述式)	
	前期 C-Ⅱ方式	教科・科目	100		●			・個別試験(1科目※薬学科は化学)の得点、英語外部試験の点数を換算した得点と併せ選考する。(記述式)	
		英語外部試験	100			●			
	中期	教科・科目	200		●			・個別試験(2科目選択)の得点により選考する。(記述式)※薬学科は化学必須	
	後期	教科・科目	100		●			・個別試験(1科目※薬学科は化学)の得点、面接の評価(点数化)により選考する。 ・面接(10分)では目的意識、表現力などを評価する。	
		面接	50			●	●		
	共通テスト利用 前期	教科・科目	300	特待生選考	●			・大学入学共通テスト(3科目)の高得点により選考する。※薬学科は化学必須 ・特待生を選考する。	
	共通テスト利用 中期	教科・科目	200		●			・大学入学共通テスト(2科目)の高得点により選考する。※薬学科は化学必須	
共通テスト利用 後期	教科・科目	200		●			・大学入学共通テスト(2科目)の高得点、全体の学習成績の状況を点数化し総得点で選考する。※薬学科は化学必須		
学習成績の状況	50		●						

※特別選抜については各ページに記載

A:基礎的・基本的な知識・技能(知識・技能)

B:知識・技能を活用して自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力(思考力・判断力・表現力等)

C:主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

2. 九州医療科学大学の3つのポリシー

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

本学では、「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き伸ばし、社会に有為な人材を養成する。」の建学の理念、および「国際化社会に向けて、福祉・医療・薬学に関する理論及び社会の問題を教育研究し、応用能力をもつ人格を陶冶する」という本学の教育目的に基づき、以下の資質・能力を身に付けるとともに、所定の期間在籍し、各学部学科が定める所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学位(学士)を授与します。

- (1) 社会の一員としての自覚と責任をもち、社会の発展に貢献できる。
- (2) 自ら問題を発見し、情報や知識を論理的に分析することを通して、問題を解決できる。
- (3) 目的に応じて他者との意思疎通や他者との協働を円滑かつ適切に行うことができる。
- (4) 専攻する専門分野の内容を理解すると同時に、技能を修得し、それらを実践的能力として活用できる。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

本学では、ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に掲げる資質・能力を備えた人材を養成するため、以下の方針に基づいて教育課程を編成・実施します。

[教育課程の編成]

- (1) 教養教育として、グローバルな視野と総合的な判断力を身に付け、豊かな人間性を涵養することを目指す大学共通基礎科目を置く。
- (2) 専門的な知識・方法論・技能を体系的に身に付けるとともに、国家資格等の取得に必要な到達目標を達成できるように専門教育科目を置く。
- (3) 多くの専門科目を学修するための基礎となる科目や個々の専攻分野を超えた学部横断的な科目を置く。
- (4) 修得した知識や技能を総合して、新たな課題の解決に応用できる資質・能力を育成するために卒業研究等の科目を置く。

[教育内容・方法]

- (1) 各授業科目について到達目標、授業計画、成績評価基準・評価方法、事前事後の学修を周知する。
- (2) アクティブ・ラーニングを取り入れた授業については明示し、学生の主体的な学びを実践できるようにする。
- (3) 専門科目では医療・福祉等の現場での実践的な課題を題材として取り上げ、それらの課題解決を実践できるようにする。

[点検・評価]

- (1) 学生一人ひとりが本学での自らの学びの成果を自覚できるように学修成果の可視化に取り組む。
- (2) アセスメント・ポリシーに基づいた厳格な成績評価の実施とともに、多様な評価方法を積極的に取り入れる。
- (3) GPA制度を実施し、教育の質保証に向けての点検・評価・改善を行う。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

本学では、建学の理念とディプロマ・ポリシーの実現を目指し、以下の学生を求めます。

- (1) 福祉・医療・薬学の各分野に興味をもち、人の幸せに貢献したいと思う人
- (2) 学修や活動に意欲をもって取り組み、自分にあった学びを見つけていきたいと思う人
- (3) 様々なことに興味をもち、多様な人々と協働して学びを深めたいと思う人
- (4) 目まぐるしい社会の変化に対応できる能力と自ら選択できる力を身に付けたいと思う人
- (5) 他者とのコミュニケーションを大切にし、良好な人間関係を構築しようと思う人

本学の求める学生像に沿って、目的意識・意欲、および学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力および主体性・協働性)を総合的かつ多面的に評価し、選抜します。

3. 各学科の3つのポリシー

社会福祉学部

スポーツ健康福祉学科

I. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

スポーツ健康福祉学科（以下、「本学科」）では、本学の課程を修め、124単位の単位修得と必修等の条件を充たし、福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師・きゅう師、救急救命士としての基礎学力に加え、人々の生活の質の向上に資する専門知識・技能・態度を修得し、社会に有為な人材として、下記の力を身につけた人に対して学位を授与します。

- (1) 相手を慮り責任を持って行動できる力
福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師・きゅう師、救急救命士として、対象者がもつ背景や属性、価値観等の多様性を理解し、相手の立場を尊重することができ、地域や多職種との連携・協働を行うことができる。
- (2) 社会や他者に能動的に貢献しようとする姿勢
福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師・きゅう師、救急救命士として、地域社会の動向をふまえ、福祉、スポーツ・健康運動および医療の現場において必要とされる実践力を身につけ、社会や他者のために自ら積極的に責任ある行動をとることができる。
- (3) 専門的知識・技能の活用力
福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師・きゅう師、救急救命士として、各領域で必要とされる福祉・健康・運動・医療分野の体系的・相互関連的知識の学修成果を、状況に応じて総合的に活用することができる。
- (4) 問題発見・解決力
福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師・きゅう師、救急救命士として、福祉、スポーツ・健康運動および医療の現場の諸課題についての問題を発見・理解し、問題解決に必要な論理的・実践的知識および資源を活用することで、問題解決のための実践的方法を選択・実行することができる。

II. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学科は、建学の理念および卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と方法を取り入れた授業を実施し、教育評価を行います。

1. 教育内容

- (1) 共通基礎科目を通して、社会人として基礎的な知識を身につけ、さまざまな場面において必要とされる思考力、洞察力、判断力を養成します。また、支援対象者や協働する多機関、多職種等とスムーズにコミュニケーションを図り、適切な支援に結びつけるための基礎知識を学びます。
- (2) 社会福祉系専門科目および精神保健福祉専門科目を通して、福祉社会を担う者として、豊かな人間性と倫理観を身につけ、対人援助者としての使命感、責任感の育成を図ります。地域社会や支援対象者に対して、社会福祉の知識、技術を駆使して、課題の発見から解決方法を導き出していく実践力を身につけます。スペシフィック領域には、スクールソーシャルワークおよび医療ソーシャルワークに関する専門知識、技術について学びを深める科目を設定しています。
- (3) スポーツ健康専門科目を通して、身心の健康の維持・増進を図り、すべての人々の生活の質の向上に役立てるために必要なスポーツ・健康運動に関する専門知識を修得し、実践力を養成します。
- (4) 鍼灸健康専門科目を通して、東西両医学からみた人体構造・機能の生理的・病理的状态に関する知識、ならびにそれらを基盤とした臨床医学の知識を修得します。実習を通して的確かつ安全な鍼灸治療技術を学び、人々の健康維持増進に貢献できる臨床態度および能力を獲得します。
- (5) 救急救命専門科目を通して、基礎医学や救急医学に関する専門知識を修得します。学内および救急医療施設での実習を通して、救急医療の現状や課題を理解し、一刻を争う救急救命の現場で要求される、適切な判断や迅速な行動等の実践的なスキルを修得します。また、現場で必要となる医師や看護師との連携および患者や家族への対応についても学修します。
- (6) 学科共通専門科目を通して、福祉・医療・介護に関する基礎および専門知識を修得します。また、住環境科目や教育・レクリエーション科目等の社会福祉周辺領域の知識も修得します。さらに、福祉の学びの上に保育士、教職、公務員を目指したキャリアデザインを支援する科目も設定しています。
- (7) 総合科目を通して、社会福祉、スポーツ・健康運動、鍼灸治療、救急救命分野の進歩と改善に資するために、研究を遂行する意欲と問題発見・解決力を獲得します。

2. 教育方法

- (1) 専門領域の実習科目では、主体的な学びの力を高めるために、アクティブラーニングを取り入れた教育方法を実施します。
- (2) 専門教育科目においては、教室外学修の課題を課し、適宜形成的評価のためのフィードバックを行います。
- (3) 社会福祉士、精神保健福祉士、はり師・きゅう師、救急救命士、健康運動指導士等の国家資格や認定資格に必要な専門的知識の修得状況を、確認テストの実施によって継続的にモニタリングします。また、学科教員による国家試験・認定試験対策のための時間を開設し、段階を追ったプログラムを実施します。
- (4) 資格免許取得のための実習では、事前教育を行い実習への動機づけを図ります。実習中は定期的に巡回指導を実施し、個別の指導を徹底します。事後教育では、実習の振り返りとともに報告会を開催し、実習の成果を公表します。
- (5) チューター教員との面談を適宜に設け、自己の学修成果と学生生活について「ふりかえり」を行います。

3. 教育評価

- (1) 期末には、各科目の修得度を確認するために、シラバスに記載の評価方法に沿って可否を判定します。
- (2) 資格免許取得に必要な演習・実習の履修にあたっては、所定の科目の単位修得および基準とするGPAを充たしていること求めます。
- (3) 2年生時のGPAおよび2年次までの修得単位数に基準を設け、スポーツ健康福祉学演習、卒業研究を履修する基礎レベルが修得できていることを求めます。
- (4) 4年間の学修成果の評価は卒業研究(必修)によって行い、複数教員によって評価ルーブリックを活用し総括的評価を行います。

III. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学科は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方法（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 求める学生像

- (1) 「皆で生きていく」という共生の意識を持っている人
- (2) 人とふれあうことが好きで、相手の立場に立って物事を考え、行動できる人
- (3) 福祉、スポーツ・健康、東洋医学、救急医療に興味を持ち、新たな領域に挑戦する意欲と勇気を持っている人

2. 入学までに修得すべき学力・能力

- (1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している。特に、社会福祉、スポーツ・健康運動指導、医療の専門的な知識・技能を学修する基盤となる国語力(考える力、感じる力、想像する力、表す力)を身につけている。
- (2) 社会福祉、スポーツ・健康運動指導、医療に関する諸課題について、知識や情報をもとにして、筋道を立てて考え、その結果を文章および口頭で説明することができる。
- (3) 社会福祉、スポーツ・健康運動指導、医療を通して人びとの幸せを創り出すためには、ヒトの身体や疾病についての知識が必要となる。それらを学修する基盤となる人体に関する基礎知識を学んでおくことが望ましい。
- (4) 課外活動・ボランティア活動等の経験があり、他の人達と協働して活動や学習をすることに進んで参加できる。また、グループワークなどで、他の人と協力しながら、課題をやり遂げることができる。

臨床心理学部

臨床心理学科

I. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

臨床心理学科（以下、「本学科」という）では、本学の課程を修め、124単位の修得と必修等の条件を充たし、保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の現場のニーズに対応ができる専門知識・技術を修得し、実践力を備えた人材として、下記の力を身につけた人に対して学位を授与します。

- (1) 専門職としての基本的態度
専門職として、思考力、洞察力、判断力、豊かな人間性と倫理観を身につけ、社会や他者のために責任ある行動をとることができる。
- (2) コミュニケーション能力
課題を抱えた人々や、地域、協働する各機関や多職種等とコミュニケーションを図り、適切な支援や連携を取ることができる。
- (3) 実践力
支援が必要な対象者や地域社会に対し、専門的な知識や技術を駆使し、情報収集や検査等により、保健・医療・福祉・教育・司法・産業各領域の問題を分析的に把握し、解決法や支援プログラムを導き出していくことができる。
- (4) 社会貢献力
保健・医療・福祉・教育等に参画・連携し、社会的に課題を抱えた地域・人々に対して貢献することができる。
- (5) 自己研鑽力
保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の進歩と改善に対応するため、研究等を通じ、社会や各領域の現場の動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続けることができる。
- (6) 問題発見・解決力
常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じて持つことができる。

II. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学科は、建学の理念および卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と方法を取り入れた授業を実施し、教育評価を行います。各コースで、保健・医療・福祉・心理専門職としての業務に必要な基礎的知識・技能・態度に加えて、保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の現場をイメージした業務内容に対応した知識・技術・態度を身につけることを目的に、カリキュラムを構成しています。各コースで、履修系統図およびモデルカリキュラムを示し、個々の学生が目的とする資格取得のための道筋をわかりやすく明示します。

1. 教育内容

- (1) 基礎共通科目を通して、幅広い教養および専門職としての思考力、洞察力、判断力、豊かな人間性と倫理観、コミュニケーション能力を養います。
- (2) 専門基礎科目を通して、専門職に必要な人の身体や心理にかかわる基礎知識と技能の獲得を図ります。
- (3) 公認心理師系科目を通して、公認心理師法に基づく公認心理師になるための心理学の高い専門的知識と技能の獲得を図ります。
- (4) 社会福祉系科目を通して、社会福祉法に基づく社会福祉士になるための社会福祉学の高い専門的知識と技能の獲得を図ります。
- (5) 言語聴覚療法専門科目を通して、言語聴覚士法に基づく言語聴覚士になるための言語聴覚療法の高い専門的知識と技能の獲得を図ります。
- (6) 専門分野関連科目を通して、アニマルセラピー、レクリエーションなど全ての人の健康にかかわる豊かな専門性を学びます。
- (7) 総合科目を通して、保健・医療・福祉・教育・司法・産業各領域に対して、常に問題意識を持ち、問題を解決するための視点の獲得を図ります。

2. 教育方法

- (1) 専門教育科目では、主体的な学びの力を高めるために、アクティブラーニングを取り入れた教育方法を実施します。
- (2) 専門教育科目では、形成的評価を実施し、適宜フィードバックを行います。
- (3) 公認心理師の資格取得のための「心理実習」では、保健、医療、福祉、教育の現場を通して、公認心理師としての基本的な知識、技術について学び、課題の発見から解決能力の育成をはかります。
- (4) 言語聴覚士の資格取得のための「学外評価臨床実習」「学外総合臨床実習」では、保健、医療、福祉の現場を通じ、言語聴覚療法に関わる支援について学び、かつ、生涯にわたる自己研鑽をするための姿勢を身に付けます。
- (5) チューターとの面接を各年次で実施し、自己学習や実習の「振り返り」を行います。

3. 教育評価

- (1) 公認心理師、言語聴覚士、社会福祉士に必要な演習・実習の履修に当たっては、所定の科目の合格を求めます。
- (2) 2年次のGPA及び2年次までの単位の取得状況を評価し、所定の条件を満たした学生には専門ゼミの履修および卒業研究の着手を認めます。
- (3) 心理・福祉コースの4年間の学修成果は、卒業研究(必修)によって行い、複数教員によって評価ルーブリックを活用し総合的評価を行います。
- (4) 言語聴覚コースの4年間の学修成果は、学外総合臨床実習、卒業研究(専門ゼミⅢ)と重点試験(専門ゼミⅣ)によって行い、複数の教員によって総合的な評価を行います。

III. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学科は、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 求める学生像

- (1) 医療・保健、福祉、教育領域等の専門性の高い仕事に就く意欲がある人
- (2) 他人と協働して活動や学習をすることに進んで参加できる人
- (3) 広い視野を持ち、専門性を活かして地域や個人に対し貢献することができる人

2. 入学までに修得すべき学力・能力

- (1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- (2) コミュニケーションの基礎となる、言語能力、表現力、共感性、協働する力などを身に付けている。
- (3) 視野を広げるための旺盛な好奇心、挑戦する意欲、積極的な実行力などを身に付けている。
- (4) 専門的な知識・技能を学習するための基盤となる、聴く力、読む力、書く力、表現する力を身に付けている。

薬学部

薬学科

I. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

薬学科(以下、「本学科」)では、本学の課程を修め、所定の単位を満たし、かつ地域医療や社会の期待に応じて、個々の患者や生活者のニーズに対応できる薬剤師となるために必要な下記の資質について、最低限以上の基礎的な力を身につけた者に学位を授与します。

- (1) 薬剤師としての倫理観
医療人として高い倫理観と豊かな人間性を持ち、患者、家族、生活者の人権や尊厳に配慮して、人の命と健康な生活を守るために行動できる。
- (2) 患者を中心としたチーム医療への参画
常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる。
- (3) 最適な薬物療法の実践
医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる。
- (4) 地域の保健医療への貢献
地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる。
- (5) 医療の進歩への貢献
自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つとともに、次世代を担う人材の養成を行い、薬学・医療の進歩と改善に貢献できる。

II. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学科では、ディプロマ・ポリシー(DP)に掲げた資質を修得するために必要な科目を大学共通基礎科目、学科基礎科目、学科専門導入科目、学科専門科目の教育を通じて講義、演習、実習、問題解決研究を組み合わせた体系的な授業を行います。

1. 教育内容【教育課程編成の考え方】

- (1) 薬学教育モデル・コア・カリキュラムの内容を網羅する。
- (2) 学科の理念、教育研究上の目的、DPに基づいた大学独自の教育内容を含める。
- (3) 薬学臨床教育の実施においては、「薬学実務実習ガイドライン」に準拠する。
- (4) 6年間の教育課程を「第1期(1年生～2年生前期) 主体的な学習への転換と医療人としての自覚の涵養」「第2期(2年生後期～4年生後期) 基礎・臨床薬学の学習と知識・技術の統合」「第3期(5～6年生) 薬物治療の実践と課題解決力の涵養」の3段階に分類する。

2. 教育方法【教育課程実施の方法】

- (1) 大学共通基礎科目、学科基礎科目、学科専門導入科目を配置し、特に学科基礎科目および学科専門導入科目においては理解度の向上のため全ての科目で演習を積極的に取り入れる。(第1期)
- (2) 学科専門科目として講義・演習(PBL)、実習(基礎薬学実習および臨床実践)を豊富に取り込み、パフォーマンス評価(レポート、ポートフォリオ、プレゼンテーション、実験の実施)を積極的に行う。また、DP1～DP4の科目群に対する基礎的な理解度を測定するため、基礎薬学総合演習を配置する(第2期)。
- (3) 実務実習および特別研究を配置するほか、臨床薬学に関わる演習科目を配置し、パフォーマンス評価(ポートフォリオ、実務実習の概略評価、プレゼンテーション、卒業研究の実施・発表・論文文化)を積極的に行う。また、DP1～DP4の科目群に対する総合的な理解度を測定するため、薬学総合演習を配置する(第3期)。
- (4) 全ての開講科目について、それぞれの学習目標の到達度を適正に評価するための方法及び基準(テスト、レポート、パフォーマンス評価の基準やウエイト)を定め、これらをシラバスに明記して学生に周知し、学修成果を厳格かつ公正に評価する。

3. 教育評価【学修成果の評価方法】

- (1) 学科のアセスメント・ポリシーに従って評価を行う。
- (2) 第1期～第3期の転換期においては個々の学生の成績表とカリキュラム・マップおよびシラバスに記載されたDPへの寄与率を用いてDPへの達成度を測定する。DP達成度は学科で定めた到達目標と比較することで学生指導および教育課程編成の見直しに活用する。

III. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学科は、高い倫理観と高度な専門的知識・技能をもった薬剤師を養成することを目的としています。また、旺盛な探求心を有し、協調性と広い視野をもって医療現場や地域の問題を解決できる人材の養成を目標としています。このため、次のような学生を求めています。

1. 求める学生像

- (1) 医療人として、医療現場や地域で活躍するという強い意志・意欲を持った学生
- (2) 医療・薬学に強い興味を持ち、学習意欲が旺盛な学生
- (3) 薬学を学ぶために必要な科学的基礎知識と日本語・外国語の基礎学力を備えた学生
- (4) ひとに対する深い思いやりと優れたコミュニケーション能力を持った学生

2. 入学までに修得すべき学力・能力

専門的な知識・技能を学習するための基盤となる以下の学力・能力。特に、医薬品の構造や人体への影響、生命現象のしくみを理解するための基礎となる化学の知識は重要です。

- (1) 「国語」:文章読解力, コミュニケーション力, 表現力。
- (2) 「数学」:数学的思考力, 表現力, 基礎的な計算力。
- (3) 「理科」:自然科学の総合的理解力, 論理的思考力。
- (4) 「英語」:読解力, コミュニケーション力, 表現力。
- (5) 「その他」:社会や医療に関する情報の収集能力, 表現力, 礼節力。

薬 学 部

動物生命薬科学科

I. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

動物生命薬科学科（以下、「本学科」）では、本学の課程を修め、124単位の単位修得と必修等の条件を充たし、動物及び薬の専門職としての基礎的学力と、臨床、研究等の職業的現場に対応した知識・技能・態度を修得することができた人材として、下記の力を身に付けた人に対して学位を授与します。

- (1) 問題発見・解決能力
動物及び薬の専門職に関する現場において、問題解決学習法（Problem-based Learning:以下PBL）の手法を用いて、問題を発見したうえで解決する能力を身に付けることができる。
- (2) 論理的構築能力
動物及び薬の専門職に関する現場において、目的・目標、方法及び計画について、策定し説明する能力を修得している。
- (3) 協調性を伴うコミュニケーション能力
動物及び薬の専門職に関する現場において、他者の立場を尊重しながらコミュニケーションを働きかけ、チームとして協働する能力を修得している。
- (4) 専門的知識・技能に関する実践能力
動物及び薬の専門職に関する現場において、策定した計画をチームとして実際に行動する能力を修得している。
- (5) グローバル化に対応する能力
動物及び薬の専門職に関する現場において、国の内外からの情報を入手し考察して、国際社会に対応する能力を修得している。

II. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本学科は、建学の理念および卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と方法を取り入れた授業を実施し、教育評価を行います。カリキュラムの体系を示すために、科目間の関連や科目内容の難易度を表現する番号をふるナンバリングを行い、カリキュラムの構造をわかりやすく明示します。

1. 教育内容

- (1) カリキュラムは、いわゆる学士力を高める基礎科目と本学科の専門を身に付ける専門教育科目から構成される。基礎科目は、さらに、本学の学生及び卒業生として修得すべき大学共通基礎科目と本学科の専門教育科目を理解するための学科基礎科目からなる。専門教育科目は、上級学年や資格取得に必要な専門基礎科目と本学科固有の専門科目からなる。
- (2) 動物を活用したPBL及びPBLの手法を用いた授業により、問題発見・解決能力を修得します。
- (3) 目的・目標、方法及び計画について、策定し説明する能力を身に付ける演習及び実習授業により、論理的構築能力を修得します。
- (4) コミュニケーション・スキルを養いチームとして課題を処理する授業により、協調性を伴うコミュニケーション能力を修得します。
- (5) 実際に計画を策定し、チームとして結果を出す演習及び実習授業により、専門的知識・技能に関する実践能力を修得します。
なお、愛玩動物看護師資格については、初年次から4年次まで、実験動物技術者資格については、初年次から3年次に、学芸員資格については、2年次から4年次に当該科目が配置されています。
- (6) 初年次及び2年次に外国語科目等を取得することにより、留学を含めたキャリアを形成し、国の内外からの情報を入手し考察して、国際社会に対応する能力を修得します。

2. 教育方法

- (1) 多くの授業において、SGD（small group discussion）、小テスト、ワークショップ等を導入するアクティブラーニングの授業を実施します。
- (2) 問題解決スキル、グループ・スキル、学習スキル及び評価スキルの4スキルにわたった体系的なPBLの手法により、演習及び実習授業を実施します。
- (3) エンカレッジ・キャリア教育により、自らを励まししながら学習し社会と自己の関係を考察するキャリア・マインドにより、就職、資格取得、留学等を視野に入れた授業を実施します。
- (4) eラーニング、英語村（English Village）等による自己学習を通して、学習や生活に関する自己管理を習慣化します。
- (5) 多様なフィールドワークに参加する実習授業やインターンシップにより、社会性を育みながら、動物及び薬の専門職を理解します。
- (6) 筆記及び実技についての模擬試験等により、資格取得に必要な専門知識・技能・態度に関する能力を確認する授業を実施します。

3. 教育評価

- (1) 期末には、各科目の修得度を確認するために、シラバスに記載の評価方法に沿って可否を判定します。
- (2) 実験動物技術者認定試験の受験は2年次末の通年GPAが所定の値であること、並びに専門学科試験の合格を求めます。愛玩動物看護師資格の受験は所定の科目の合格、また学芸員資格は所定の科目の合格を求めます。
- (3) 4年間の学修成果は、必修科目である卒業研究及びGPAによって行います。卒業研究の評価は、卒業研究レポートによって行います。また、4年次修了時におけるGPAの最高点を取得した者には「薬学部奨励賞」を授与します。

III. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 求める学生像

薬に興味をもつとともに、動物愛護や動物の福祉の理念に基づいた強い意志により、動物と接することができる人

2. 入学までに修得すべき学力・能力

- (1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している必要があります。特に、「生物」については基本的な知識修得とともに、生命現象を説明できる能力を身に付けてください。
- (2) 動物と薬に関する専門性の高い職業に就く意欲を持ってください。
- (3) グループ活動において、積極的に行動し、他者と協働できる能力を養ってください。
- (4) 標準的な日本語の文章を理解するとともに、自分の考えや主張を文章で表現する能力を身に付けてください。
- (5) 基本的な英語の4技能（「聞く」「話す」「読む」「書く」）を身に付けてください。

生命医科学部

生命医科学科

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

生命医科学科では、本学の課程を修め、124単位の単位修得と必修等の条件を満たし、医療専門職たる臨床検査技師、細胞検査士、さらに生命医科学研究者として活躍できうる実践力、専門的知識と技術、高度な倫理観、自己実現意欲と能力、リーダーシップ等、下記の力を身に付けた人に対して学位を授与します。

1. 自律的行動力

医療技術者として高度な倫理観と責任感を持ち、臨床検査技師、細胞検査士、または生命医科学研究者の業務および法令を遵守し、医療の発展に貢献ができる。また、目標を明確に掲げ、医療・生命医科学における諸問題に対して主体的・自律的に行動することができる。さらに、最新の医療情報や医療技術に関心をもち、常に高度な専門性と技術を追求することができる。

2. 問題発見・解決能力

医療技術者である臨床検査技師、細胞検査士、さらには生命医科学研究者の立場から、医療・生命医科学領域における諸課題について、様々な問題を発見できる。また、問題解決に必要な論理的・実践的知識を持ち合えると共に、適切な研究・実践方法を用いて取り組むことができる。臨床検査の専門的知識と技術を総合的に活用し、諸課題を論理的かつ的確に解決できる。

3. 対象者を支援する汎用的能力

医療技術者である臨床検査技師、細胞検査士、さらに生命医科学研究者として、ジェネリックスキル（汎用的能力）を活用して、対象者(患者様や多職種者)がもつ背景や価値観を多面的に理解し、相手の立場を尊重できる。医療専門職として、他の専門職と連携・協働することにより、信頼感と高いレベルで対象者を支援できる。

4. 専門的知識・技能の活用力

高度な専門的知識をもとに、医療における臨床検査体制を構築し実践できる。医療技術者である臨床検査技師、細胞検査士、さらには生命医科学研究者に必要とされる科学的専門知識と技能・技術を活用できる。

5. コミュニケーション能力

医療技術者として他職種、患者様ならびにご家族に対して医療技術を提供・遂行する上で必要となるコミュニケーション能力を発揮することができる。さらに、円滑なコミュニケーション能力を用いて、相手の立場を尊重した人間関係を構築できる。社会的に課題を抱えた地域・人々、さらに協働する多機関や多職種等とスムーズにコミュニケーションを図り、適切な支援に結び付けることができる。

6. チームワークとリーダーシップ

医療技術者の一員として他職種(例えば、医療従事者全般)の考えを理解し、連携・協働ができる。チーム医療の一員として、対象者および他の職種と良好なチームワークを図りながら、職務を遂行できると共に、リーダーシップやフォロワーシップを発揮できる。

7. 人間力

医療技術者として豊かな人間性を持つと共に、公衆衛生、医療行政、社会の動向を理解し、医療・生命医科学に必要なとされる高度な倫理観と人間理解力(人間力)を身につけ、社会や他者のために責任ある行動や努力する態度が取れる。

8. プレゼンテーション能力

医療技術者である臨床検査技師、細胞検査士、さらに生命医科学研究者として、諸課題の本質を的確にとらえ、情報を収集・分析・考察した上で、それらを効果的にプレゼンテーションできる。プレゼンテーションがコミュニケーションであることを理解することができる。自分の想いを相手に伝え、相手が理解していることを確認することができる。相手にとって興味・関心のある話題を投げかけることができ、プレゼンテーションのための具体的な準備を行うことができる。

9. 自己研鑽と自己実現意欲

臨床検査技師国家試験、細胞検査士認定試験を受験するに値する十分な学力と自己研鑽を持ち合せている。また、生命医科学研究者として必要とされる総合的な学習経験と高度な専門知識、さらには学修成果を状況に応じ総合的に活用できる。医学・医療の現状を認識し、生涯を通じて最新の医療情報や医療技術の進歩に関心をもち続けると共に、自己実現意欲を常に向上させることができる。

教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学科は、建学の理念および卒業判定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と教育方法を取り入れた授業を実施します。また、ディプロマ・ポリシーを基盤とした教育評価(アセスメント)を行います。

本学科では、卒業時に臨床検査技師の国家試験受験資格を得ることができ、さらに在学中に細胞検査士の資格認定試験を受験するコースを配置しています。本学科独自のカリキュラムでそれぞれの専門知識・技術を持ち合えた医療技術者として、さらにチーム医療の一員として質の高い医療を提供するための実践的なスキルを身につけます。4年間の教育の中で各専門職の高度な知識・技術を学ぶだけでなく、それぞれの専門性の違いや連携について、また、それらを効果的に結びつけるスキルや手法を学ぶことで、より幅広い業務に対応できる医療技術者の育成を目指します。

1. 教育内容

(1) 1. 基礎教養教育

入学前教育ならびに初年次教育を通して、医療技術者として必要となる基礎教養科目を中心に学びます。また、臨床検査技師のライセンス取得に向けた専門基礎科目の中から、基本的医学知識として、医学概論、解剖学、生理学、生化学、さらに基本的工学知識として医用工学概論を学びます。大学共通基礎教育ならびに学科基礎教育においては、総合教育、生命倫理学、情報教育、外国語（英語）を通して、生命医科学の基盤となる基本的思考力、創造的思考力、コミュニケーション能力の育成を図ります。自身の将来の進路についての目標を探る期間の位置づけとして、臨床検査技師の心構えや責任感、自己研鑽力を修得します。

(2) 2. 専門基礎教育

医療分野で求められる知識・技能の修得のための専門基礎教育においては、病理学、臨床化学、臨床検査総論、生化学、生理学など医学を共通分野として、臨床検査技師教育を効率良く学習します。2年次から3年次は専門知識や思考力、医療技術の基礎を固めます。4年次は自身の将来進路について目標を定め、さらなる専門知識、思考力、医療技術を深化させ、連携医療や最先端医療における実践的な応用力を修得しながら将来の進路目標を確実に実現することを目指します。

臨床検査技師教育では、専門基礎科目に加えて癌の早期発見または早期診断を目的とした細胞検査士の資格取得のための臨床細胞学総論、細胞診断学特論、臨床細胞学演習を学びます。

(3) 3. 専門教育

専門教育においては、特に臨床検査分野における検査や治療に必要な知識・技術として、臨床免疫学、薬理学、微生物学、臨床血液学、臨床生理学、医用工学等を学習します。さらに、各科目に関係する学内実習を通して、臨床検査の目的・方法・評価などが応用実践できる技能・技術を修得します。

臨床実習では実際の医療現場で臨床検査分野に関する臨床実習を行い、「より良い医療人」となる礎を築きます。臨床実習前に1～3年次に修得した

基礎知識の整理や手技、臨床応用への実践的概念の確認を行います。また、令和4年度から追加される医療行為のタスク・シフト/シェアに対応するため豊富な講義・実習を実践していきます。さらに4年次で開講される医科学研究入門、臨床検査学演習では臨床検査技師の国家試験取得を前提とした総合的かつ専門的な学習を実践していきます。実習終了後の臨床実習報告会では、各学生の実習報告をもとにディベート形式のディスカッションを行います。また、4年次の卒業研究はゼミ単位で、卒業研究計画、卒業研究発表、卒業論文集の作成を行います。卒業研究に並行して国家試験と認定試験の受験に備えます。

(4) 4. チーム医療教育と総合学習教育

1年次後期にEarly Exposure（早期体験臨床実習）を導入することで、学生自身の将来像を提示し、「より良い医療人」になるために高度な倫理観を持った医療技術者としての育成を目指します。また、チーム医療の一員として、積極的に様々なチームに参画すると共に、積極的に対象者(患者さんや病院のスタッフなど)に対してのコミュニケーション能力を図る総合的な学習や演習(臨床指導や総合演習)を展開していきます。

さらに、卒業研究におけるプレゼンテーションでは自ら考え、実験し、考察できる能力を獲得し、卒業後は臨床検査技師、細胞検査士、さらには生命医科学研究者として、検査および研究における専門性を提言する能力を修得・獲得できることを目指します。

2. 教育方法

医療技術者に必要な医療知識・技術を修得するために、臨床検査技師教育における実践のカリキュラムを編成します。チーム医療を学ぶと共に、チームの中での確で正確な情報を共有し、自らもチームで中心的役割を担えるリーダーシップやリーダーに対する上向きの影響力であるフォロワーシップ能力を修得するための客観的臨床能力試験(objective structured clinical examination:OSCE)を基盤とした学内実習および学外臨床実習を実施します。検査結果を解析・評価できる基礎的技術や能力を修得するために、各種疾患の病態を体系的に学ぶカリキュラムを実践します。本学科独自のカリキュラムシステムで学生一人ひとりに効果的・効率的な学習環境を提供します。

新入生のモチベーション向上のため、早期体験臨床学習(アーリー・エクスポージャー)を実施します。主体的な学びの力を向上させるために、アクティブラーニング(AL)を取り入れた教育方法をすべての科目で実施します。特に、実習および演習の科目においては、学生の主体的な学びの力を高めるために、連結可能な科目群においてはALを取り入れた教育を実施します。

チーム医療として必要とされる「報告・連絡・相談」が適切かつ正確に行えるよう、Word、Excel、PowerPointが活用できる実践的情報処理教育を実施します。これらの情報処理教育は、臨床関連ビッグデータの解析や評価への導入としても応用します。専門教育科目においては、教育の質の確保および学習向上のためのPDCAサイクルの実践に取組みながら、専門性の高い知識や技術の伝達を徹底します。加えて、自ら学びたいという学生の意欲に応えるような学習環境を提供します。学生一人ひとりの学習習得度を評価するための評価試験、小テスト、レポート作成を積極的に実施し、それらを適正に評価した上で、それらを学生一人ひとりにフィードバックします。

臨床検査技師国家試験、さらには細胞検査士に必要な専門的知識の能力確認のために、学内試験および学外模擬試験の受験を通して学生一人ひとりの修学状況のモニタリングを行い、資格取得に向けたアドバイスをを行います。そのための教育を計画的に実施します。学生の授業評価の結果を真摯に受け止め、教育の質の確保およびその向上のためのPDCAサイクルの実践に積極的に取組みます。多くの科目において臨床に則した実験実習を取り入れると共に、自学自習ができる環境を提供します。

3. 教育評価

生命医科学科が開講する諸科目においては、科目担当教員が学生一人ひとりの修学度を「九州医療科学大学GPA運用に関する要項」の規程に定める評価基準を参照しながら、また、学習ポートフォリオ(学修成果の把握である学士力)を用いて厳格に評価します。成果は科目試験で評価すると共に、各年度末には学習の習熟度を個別に把握し、習熟度が不十分と判断した場合には十分な理解が得られるよう、さらなる学習面談・指導を行います。臨床実習の成果は、実習試験、臨床実習先からのループリックに準じたスーパーバイザーの実習評価報告、臨床実習後報告会等で総合的に評価します。臨床検査技師の国家試験対策は、専門教育科目の到達確認として全国统一模擬試験の結果で判断します。卒業単位認定は、専門教育科目や臨床実習等の修得度を総合的に評価します。

入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)

本学科は、保健・医療・生命医科学分野で活躍し、社会や地域に貢献する人材の育成を目指しています。そのため、次のような資質を持つ学生を求めています。

1. 求める学生像

- (1) 保健、医療、生命医科学の分野に興味があり、学ぶ意欲のある人
- (2) 臨床検査技師、細胞検査士として、社会や医療に貢献したい人
- (3) 協調性をもって他人と接し、自分の考えを表現できる人
- (4) 生命現象に興味があり、思考力や探求心を養いたい人

2. 入学までに修得すべき学力・能力

- (1) 基本的な会話力、読解力、作文力をもち論理的な思考ができる。
- (2) さまざまな事柄に意欲や好奇心をもち積極的に取り組むことができる。

4. 入試実施要項(総合型選抜、特別選抜)

入試 区分	名称	対象学部	出願期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(必着)	
						入 学 金	学費(前期分)
総合 型 選 抜	総合 選 抜	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	【Ⅰ期】 10月1日(水) } 10月15日(水)	〈福岡・熊本・ 鹿児島・那覇〉 10月25日(土) 〈大分・本学〉 10月26日(日)	11月1日(土)	12月3日(水)	
			【Ⅱ期】 11月1日(土) } 11月16日(日)	11月22日(土)	12月1日(月)	12月17日(水)	
			【Ⅲ期】 11月21日(金) } 12月7日(日)	12月13日(土)	12月22日(月)	1月21日(水)	
			【Ⅳ期】 1月5日(月) } 3月23日(月)	—	本学が 指定する日	本学が 指定する日まで	
	「特待生 選考」 総合選抜		11月21日(金) } 12月7日(日)	12月13日(土)	12月22日(月)	1月21日(水)	2月13日(金)
	総合 選 抜 「ス ポ ー ツ 特 別」	社会福祉学部	【Ⅰ期】 10月1日(水) } 10月15日(水)	10月26日(日)	11月1日(土)	12月3日(水)	
			【Ⅱ期】 11月1日(土) } 11月16日(日)	11月22日(土)	12月1日(月)	12月17日(水)	
			【Ⅲ期】 11月21日(金) } 12月7日(日)	12月13日(土)	12月22日(月)	1月21日(水)	
			【Ⅳ期】 1月5日(月) } 3月23日(月)	—	本学が 指定する日	本学が 指定する日まで	

特 別 選 抜	学士・社会人 帰国生徒	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	11月1日(土) } 11月8日(土)	11月15日(土)	12月1日(月)	12月17日(水)	1月21日(水)
	(Ⅰ期) 留学生	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	11月1日(土) } 11月8日(土)	11月15日(土)	12月1日(月)	12月17日(水)	1月21日(水)
	(Ⅱ期) 留学生	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	11月22日(土) } 12月6日(土)	12月13日(土)	12月22日(月)	1月21日(水)	2月13日(金)

選 考 方 法	備 考	試 験 地 (面接会場)
小論文(事前課題) 書類審査(志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文) 個人面接(口頭試問、プレゼンテーションを含む) 提出書類(調査書) (全体の学習成績の状況は合否判定の参考とする)	・専願、現・浪は問わない	〈10月25日〉 福岡、熊本、 鹿児島、那覇 〈10月26日〉 大分、本学
		本学
		本学
		本学
書類審査 (調査書、自己推薦文) 基礎学力検査(記述式) 福・心・動生・生(英語、国語、数学、生物から2科目選択) 薬(化学、総合問題の2科目) ・配点 基礎学力検査200点、全体の学習成績の状況50点、書類審査50点で300点満点	・併願可、現・浪は問わない ・第2志望まで記入可。ただし、 薬学科は第2志望に選べません。 ・成績上位者を特待生として選考する 全学部対象	大阪、南あわじ、 松江、岡山、 広島、高松、 北九州、福岡、 熊本、大分、 宮崎、鹿児島、 那覇、本学
小論文(事前課題) 書類審査 (競技歴証明書、志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文) 個人面接(口頭試問、プレゼンテーションを含む) 提出書類(調査書) (全体の学習成績の状況は合否判定の参考とする)	・専願、現役のみ ・全体の学習成績の状況が3.1以上 ・強化指定種目の競技実績優秀者を 特待生として選考	本学

書類審査(経歴書、志望理由書) 小論文 面接	・併願可	本学
※外国人留学生入試に関しては別途お問い合わせください。		

5. 入試実施要項(学校推薦型選抜)

入試 区分	名称	対象学部	出願期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(必着)	
						入 学 金	学 費(前期分)
学 校 推 薦 型 選 抜	指定校	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	11月1日(土) ∩ 11月10日(月)	11月15日(土)	12月1日(月)	12月17日(水)	
	指定校(宮崎県内選抜)	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	11月1日(土) ∩ 11月10日(月)	11月15日(土)	12月1日(月)	12月17日(水)	
	推薦総合選抜A日程	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	11月1日(土) ∩ 11月9日(日)	11月15日(土)	12月1日(月)	12月17日(水)	1月21日(水)
	推薦総合選抜B日程		11月21日(金) ∩ 12月7日(日)	12月13日(土)	12月22日(月)	1月21日(水)	2月13日(金)
	専門学科・総合学科	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	11月21日(金) ∩ 12月7日(日)	12月13日(土)	12月22日(月)	1月21日(水)	2月13日(金)

選 考 方 法	備 考	試 験 地
書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書) 個人面接(口頭試問、プレゼンテーションを含む) 志望理由書、面接を段階評価し、入学推薦書・調査書とあわせて総合的に評価	・専願、現役のみ	本学、宮崎
書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書) 個人面接(口頭試問、プレゼンテーションを含む) 志望理由書、面接を段階評価し、入学推薦書・調査書とあわせて総合的に評価	・専願、現役のみ ・宮崎県内の高等学校もしくは中等教育学校出身者のみ	本学、宮崎
書類審査 (調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書) 基礎学力検査(記述式) [福]・[心]・[動生]・[生]〈英語、国語、数学、小論文から1科目選択〉 [薬]〈化学、小論文から1科目選択〉 ・配点 基礎学力検査100点、全体の学習成績の状況50点で150点満点 あわせて調査書等提出書類を段階評価し総合的に判定	・併願可、現・浪は問わない ・第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。 ・全体の学習成績の状況3.2以上	大阪、松江、岡山、広島、高松、福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、本学
書類審査 (調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書) 基礎学力検査(記述式) [福]・[心]・[動生]・[生]〈英語、国語、数学、生物から2科目選択〉 [薬]〈化学(必須)、英語、国語、数学から1科目選択〉 ・配点 基礎学力検査200点、全体の学習成績の状況100点で300点満点 あわせて調査書等提出書類を段階評価し総合的に判定	・併願可、現・浪は問わない ・第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。 ・全体の学習成績の状況3.2以上 ・成績上位者を特待生として選考する 全学部対象	大阪、南あわじ、松江、岡山、広島、高松、北九州、福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇、本学
基礎学力検査(小論文) 書類審査(調査書) 資格試験評価 ※資格試験証明書を提出 提出書類(活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書) 個人面接 ・配点 基礎学力検査100点、全体の学習成績の状況25点、資格取得点25点、面接50点の200点満点 あわせて活動報告書等提出書類を段階評価し総合的に判定 〔特待生選考〕 ・基礎学力検査100点、全体の学習成績の状況25点、資格取得点25点の150点満点で選考	・併願可、現・浪は問わない ・第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。 ・成績上位者を特待生として選考する (面接を除いた150点満点で選考) 全学部対象	本学

6. 入試実施要項(一般選抜)

入試 区分	名称	対象学部	出願期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(必着)	
						入 学 金	学費(前期分)
一 般 選 抜	一般選抜前期 A-I 方式	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	1 月 5 日(月) ∧ 1 月 25 日(日)	【3 科目型】 2 月 1 日(日)	2 月 10 日(火)	2 月 26 日(木)	3 月 13 日(金)
	一般選抜前期 A-II 方式 【総合評価型】			【総合評価型】 2 月 1 日(日)			
	一般選抜前期 B 方式			【2 科目型】 2 月 2 日(月)			
	一般選抜前期 C-I 方式			【1 科目型】 2 月 3 日(火)			
	一般選抜前期 C-II 方式 【英語外部試験利用型】			【英語外部試験 利用型】 2 月 3 日(火)			
	一般選抜中期	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	1 月 26 日(月) ∧ 2 月 8 日(日)	2 月 14 日(土)	2 月 21 日(土)	3 月 6 日(金)	3 月 20 日(金)
	一般選抜後期	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	2 月 16 日(月) ∧ 3 月 9 日(月)	3 月 14 日(土)	3 月 20 日(金)	3 月 25 日(水)	

選 考 方 法	備 考	試 験 地
A方式【3科目型】 学力検査(記述式) 3科目(各100点)300点満点 ◎ 福・心 …国語、英語、数学から2教科2科目 公共、化学、生物、物理から1科目 ◎ 動生・生 …国語、英語、数学から2教科2科目 公共、化学、生物、物理から1科目 ◎ 薬 …化学【必須】、選択2科目(英語、数学、生物、物理)の3科目	・提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする ・併願可 ・成績上位者を特待生として選考する 全学部対象 ・選択科目は出願時に決定 ・第2志望まで記入可。ただし、 薬学科は第2志望に選べません。	東京、大阪、 姫路、南あわじ、 松江、岡山、 広島、高松、 松山、北九州、 福岡、熊本、 大分、宮崎、 都城、鹿児島、 鹿屋、那覇、 本学
A方式【総合評価型】 学力検査(記述式) 書類審査(調査書) ◎ 福・心・動生・生 …小論文【必須】、 国語、英語、数学から1科目選択 公共、化学、生物、物理から1科目選択 ◎ 薬 …小論文【必須】、化学【必須】、 英語、数学、生物、物理から1科目選択 ・配点 2科目(各100点)、小論文100点、 調査書(全体の学習成績の状況)50点で350点満点	・提出書類(調査書) ・併願可 ・成績上位者を特待生として選考する 全学部対象 ・選択科目は出願時に決定 ・第2志望まで記入可。ただし、 薬学科は第2志望に選べません。	
B方式【2科目型】 学力検査(記述式) 2科目(各100点)200点満点 ◎ 福・心・動生・生 …国語、英語、数学、化学、生物、公共から 2教科2科目 ◎ 薬 …化学【必須】、選択1科目(英語、数学、生物)の2科目	・提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする ・併願可 ・選択科目は出願時に決定 ・第2志望まで記入可。ただし、 薬学科は第2志望に選べません。	
C方式【1科目型】 学力検査(記述式) 1科目100点満点 ◎ 福・心・動生・生 …国語、英語、数学、生物から1科目 ◎ 薬 …化学	・提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする ・併願可 ・選択科目は出願時に決定 ・第2志望まで記入可。ただし、 薬学科は第2志望に選べません。	
C方式【英語外部試験利用型】 学力検査(記述式) ◎ 福・心・動生・生 …外部資格試験<英検・TOEIC等>(必須)、 国語、英語、数学、生物から1科目選択 ◎ 薬 …外部資格試験<英検・TOEIC等>(必須)、 化学 ・配点 外部資格試験みなし得点100点、1科目100点の200点満点	・提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする ・併願可 ・選択科目は出願時に決定 ・第2志望まで記入可。ただし、 薬学科は第2志望に選べません。	
学力検査(記述式) 2科目(各100点)200点満点 ◎ 福・心・動生・生 …国語、英語、数学、化学、生物から 2教科2科目 ◎ 薬 …化学【必須】、選択1科目(英語、数学、生物)の2科目	・提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする ・併願可 ・選択科目は出願時に決定 ・第2志望まで記入可。ただし、 薬学科は第2志望に選べません。	大阪、松江、 岡山、広島、 高松、福岡、 大分、宮崎、 鹿児島、本学
学力検査(記述式) 個人面接 ◎ 福・心・動生・生 …国語、英語、数学、生物から1科目 ◎ 薬 …化学 ・配点 1科目100点、面接50点で150点満点	・提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする ・併願可 ・選択科目は出願時に決定 ・第2志望まで記入可。ただし、 薬学科は第2志望に選べません。	福岡、熊本、 大分、宮崎、 鹿児島、本学

福…社会福祉学部 **心**…臨床心理学部 **動生**…薬学部(動物生命薬科学科) **薬**…薬学部(薬学科) **生**…生命医科学部
 ※特待生選考の詳細については45ページ参照のこと

7. 入試実施要項(大学入学共通テスト利用)

入試 区分	名称	対象学部	出願期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(必着)	
						入学金	学費(前期分)
一 般 選 抜	大学入学共通テスト利用(前期)	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	1月5日(月) ゝ 1月31日(土)	個別学力検査は行わない	2月10日(火)	2月26日(木)	3月13日(金)
	大学入学共通テスト利用(中期)		1月26日(月) ゝ 2月14日(土)		2月21日(土)	3月6日(金)	3月20日(金)
	大学入学共通テスト利用(後期)		2月16日(月) ゝ 3月15日(日)		3月20日(金)	3月25日(水)	

選 考 方 法	備 考
【前期入試】は3教科3科目(各100点)の300点満点にて選考 【中期入試】は2教科2科目(各100点)の200点満点にて選考 【後期入試】は2教科2科目(各100点)、全体の学習成績の状況50点の250点満点にて選考 ◎社会福祉学部・臨床心理学部 国 語:「国語」 地 歴:「地理総合、地理探究」 公 民:「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」 「公共、倫理」「公共、政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」 数 学:「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」 理 科:「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「生物」「化学」「地学」 外国語:「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 情 報:「情報Ⅰ」 ◎薬学部(動物生命薬科学科)・生命医科学部 理 科:「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「生物」「化学」 国 語:「国語」 数 学:「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」 外国語:「英語」 情 報:「情報Ⅰ」 ◎薬学部(薬学科) 理 科:「化学」(必須) 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「生物」 国 語:「国語」 数 学:「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」 外国語:「英語」 情 報:「情報Ⅰ」	・大学入学共通テスト受験者対象 ・学部、学科重複出願可 ・提出書類(調査書) ※前期・中期における調査書は合否判定の参考資料とする ※後期における調査書は全体の学習成績の状況を50点に換算、指導上参考となる諸事項を段階評価・第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。 ・「国語」は100点に換算する ・「英語」は「英語(リーディング)」100点を50点、「英語(リスニング)」100点を50点とし、100点に換算する ・「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」は100点に換算する ◎社会福祉学部・臨床心理学部 「地理総合／歴史総合／公共」 は3出題範囲から2つを選択 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 は4出題範囲から2つを選択 ◎薬学部・生命医科学部 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」のうち「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の3出題範囲から2つを選択 【前期入試】 3教科4科目以上受験した場合、高得点の 3教科3科目で判定 ※薬学科は化学(必須)以外の高得点の2教科2科目(理科を含む)で判定 《特待生選考》※前期入試のみ ・成績上位者を特待生として選考 全学部対象 【中期・後期入試】 2教科3科目以上受験した場合、高得点の 2教科2科目で判定 ※薬学科は化学(必須)以外の高得点の1教科1科目(理科を含む)で判定

※特待生選考の詳細については45ページ参照のこと

8. 総合選抜入試について

本学の総合選抜入試は、学部・学科で示す資質・能力・適性や将来の目的意識を持って本学で学ぶ意欲のある学生を受け入れ、入学後の、積極的な学生生活を期待し、個々の能力をさらに引き出し、引き伸ばし、社会に有為な人材を養成することを趣旨とします。

選考方法は、小論文、書類審査及び面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）を行い、能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等と学力の3要素を多面的・総合的に評価します。**専願**。

(1) 募集定員

※募集定員は総合選抜全日程の合計人数です。

学 部	学 科	募集定員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	全 学 部 合 わ せ て 40 名 程 度
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	
薬 学 部	薬 学 科 動 物 生 命 薬 科 学 科	
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

44ページの出願資格のいずれかに該当する者。本学への入学を強く希望する者。**専願**。現役・浪人は問いません。

(3) 募集日程

入試区分	出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
I 期	2025年10月1日(水) 2025年10月15日(水)	2025年10月25日(土) 10月26日(日)	2025年11月1日(土)	2025年12月3日(水)
II 期	2025年11月1日(土) 2025年11月16日(日)	2025年11月22日(土)	2025年12月1日(月)	2025年12月17日(水)
III 期	2025年11月21日(金) 2025年12月7日(日)	2025年12月13日(土)	2025年12月22日(月)	2026年1月21日(水)
IV 期	2026年1月5日(月) 2026年3月23日(月)	本学が指定する日	本学が指定する日	本学が指定する日まで

(4) 選考方法

小論文(事前課題、1,000字以内)、書類審査(志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文)および面接(口頭試問を含む、個人:約20分)により選考します。面接時に約3分間のプレゼンテーション※をおこなってもらいます。内容は、活動報告書提出者は総合的な学習時間に取り組んだ成果等、自己PR文提出者は自己PRとします。調査書(全体の学習成績の状況)を参考に学力の3要素、適性や意欲、目的意識等を多面的・総合的に評価します。
※パソコン等の機器は使用できませんが、メモの持ち込みは可能です。

選考方法	配点		備考
面接(個人:約20分)	5段階評価		面接、書類審査、小論文、調査書により総合的に判定。とくに志望理由書に重きをおいて判定する。
書類審査(志望理由書・活動報告書もしくは自己PR文)	50点	5段階評価	
小論文	50点	5段階評価	

■口答試問(出題範囲)

学 科	出題範囲
ス ポ ー ツ 健康福祉学科	生物基礎(人体に関する基礎知識) ※ソーシャルワークコースは福祉に関する時事問題
臨 床 心 理 学 科	時事問題
薬 学 科	化学:有機化合物について 生物:人間の体の臓器の役割について
動 物 生 命 薬 科 学 科	生物ならびに化学の基礎問題
生 命 医 科 学 科	生物基礎、化学基礎、物理基礎

※上記出題範囲より1～2問出題

(5) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(6) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

(7) 小論文事前課題一覧

社会福祉学部 課題	
スポーツ健康福祉学科	「スポーツ」「健康」「福祉」「医療」を学ぶことの意義についていずれかまたは組み合わせて、あなたの考えを書いてください。また、将来就きたい職業を具体的に挙げ、その理由を述べなさい。

臨床心理学部 課題	
臨床心理学科	心理学は社会にどのように活かしていけると思いますか。あなたの考えを書きなさい。

薬学部 課題	
薬学科	社会はどのような薬剤師を求め、あなたはどのような薬剤師になりたいと思いますか。あなたの考えを述べなさい。
動物生命薬科学科	動物と人間の関係について、あなたの考えていることを述べなさい。

生命医科学部 課題	
生命医科学科	将来、医療関連従事者としてどのように社会貢献に取り組みたいか述べなさい。

(8) 入試時間割 ※Ⅳ期は本学が指定する時間

熊本(Ⅰ期)
10月25日(土)

受付時間	10:35～10:50
注意事項伝達	10:50～
面接	11:00～

鹿児島(Ⅰ期)
10月25日(土)

受付時間	12:35～12:50
注意事項伝達	12:50～
面接	13:00～

福岡(Ⅰ期)
10月25日(土)

受付時間	13:20～13:35
注意事項伝達	13:35～
面接	13:45～

那覇(Ⅰ期)
10月25日(土)

受付時間	13:35～13:50
注意事項伝達	13:50～
面接	14:00～

大分(Ⅰ期)
10月26日(日)

受付時間	11:20～11:35
注意事項伝達	11:35～
面接	11:45～

本学(Ⅰ期)
10月26日(日)

受付時間	9:30～9:50
注意事項伝達	9:50～
面接	10:00～

本学(Ⅱ期)
11月22日(土)

受付時間	9:30～9:50
注意事項伝達	9:50～
面接	10:00～

本学(Ⅲ期)
12月13日(土)

受付時間	9:30～9:50
注意事項伝達	9:50～
面接	10:00～

(9) 面接会場

試験地	試験会場	試験地	試験会場
福岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室	鹿児島	J R 九州 ホテル 鹿児島
熊本	ホテル熊本テルサ	那覇	みんなの貸会議室 那覇泉崎店
大分	大分県労働福祉会館「ソレイユ」	本学(延岡)	九州医療科学大学

各試験会場については、58ページから61ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

(10) その他

本学との高大連携協定校在校生については56ページを参照してください。

9. 総合選抜(スポーツ特別)入試について

本学の総合選抜入試は、学部・学科で示す資質・能力・適性や将来の目的意識を持って本学で学ぶ意欲のある学生を受け入れ、入学後の、積極的な学生生活を期待し、個々の能力をさらに引き出し、引き伸ばし、社会に有為な人材を養成することを趣旨とします。特にスポーツに強い関心を持ち、自らもスポーツ活動を継続して行う意志と能力をもつ者を選考します。

選考方法は、書類審査及び面接(プレゼンテーション、口頭試問を含む)を行い、能力・適性や学修に対する意欲、スポーツ活動に対する意欲、目的意識等と学力の3要素を多面的・総合的に評価します。**専願。現役のみ。**

(1) 募集学部・学科・募集定員

学 部	学 科	募集定員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健 康 福 祉 学 科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	若干名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

現役(2026年3月卒業見込み者)で、高等学校もしくは中等教育学校のスポーツ分野において優れた実績と意欲を持ち、下記の条件を満たす者。

(1) 出身高等学校等における「全体の学習成績の状況」が **3.1** 以上の者。

(2) 当該スポーツ活動において、積極的な活動を行い、出身高等学校等から高い評価を得ている者。

※強化指定種目への出願は、あらかじめ本学の強化指定種目責任者による事前面談を受けること。

※競技歴を証明するもの(大会の要項、新聞の切り抜き等)を志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文、競技歴証明書、事前課題小論文と共に提出してください。

【強化指定種目】

男子サッカー

※男子サッカー以外の種目については入試広報室にお問い合わせください。

※総合選抜(スポーツ特別)合格者のうち、全国大会等に出場するなど競技歴が優れ、心身共に優秀な人物で、入学後もそのスポーツにおいて、さらに活躍が期待できる者を特待生として選考します。

ただし、入学後当該種目の活動を中止したり、特待生としてふさわしくない行為があった場合は、資格を停止又は取り消すことがあります。(特待生の適用は2年間:審査により継続有)

(3) 募集日程

入試区分	出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
I 期	2025年10月1日(水) ゝ 2025年10月15日(水)	2025年10月26日(日)	2025年11月1日(土)	2025年12月3日(水)
II 期	2025年11月1日(土) ゝ 2025年11月16日(日)	2025年11月22日(土)	2025年12月1日(月)	2025年12月17日(水)
III 期	2025年11月21日(金) ゝ 2025年12月7日(日)	2025年12月13日(土)	2025年12月22日(月)	2026年1月21日(水)
IV 期	2026年1月5日(月) ゝ 2026年3月23日(月)	本学が指定する日	本学が指定する日	本学が指定する日まで

(4) 選考方法

小論文(事前課題、1,000字以内)、書類審査(志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文、競技歴証明書)および面接(口頭試問を含む、個人:約20分)により選考します。面接時に約3分間のプレゼンテーション*をおこなってもらいます。内容は、活動報告書提出者は総合的な学習時間に取り組んだ成果等、自己PR文提出者は自己PRとします。調査書(全体の学習成績の状況)を参考に学力の3要素、適性や意欲、目的意識等を多面的・総合的に評価します。

※パソコン等の機器は使用できませんが、メモの持ち込みは可能です。

選考方法	配点		備考
面接(個人:約20分)	5段階評価		面接、書類審査、小論文、調査書により総合的に判定。とくに志望理由書に重きをおいて判定する。 ※競技歴を中心に特待生を選考する。
書類審査(志望理由書・活動報告書もしくは自己PR文・競技歴証明書)	50点	5段階評価	
小論文	50点	5段階評価	

■口答試問(出題範囲)

学 科	出題範囲
ス ポ ー ツ 健康福祉学科	生物基礎(人体に関する基礎知識) ※ソーシャルワークコースは福祉に関する時事問題

※上記出題範囲より1～2問出題

(5) 提出書類

競技歴証明書

競技歴を証明するもの(大会の要項、新聞の切り抜き等)

その他の提出書類については、46ページを参照してください。

(6) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

(7) 小論文事前課題一覧

社会福祉学部 課題	
スポーツ健康福祉学科	「スポーツ」「健康」「福祉」「医療」を学ぶことの意義についていずれかまたは組み合わせて、あなたの考えを書いてください。また、将来就きたい職業を具体的に挙げ、その理由を述べなさい。

(8) 入試時間割 ※Ⅳ期は本学が指定する時間

本学(Ⅰ期)

10月26日(日)

受 付 時 間	9:30～9:50
注意事項伝達	9:50～
面 接	10:00～

本学(Ⅱ期)

11月22日(土)

受 付 時 間	9:30～9:50
注意事項伝達	9:50～
面 接	10:00～

本学(Ⅲ期)

12月13日(土)

受 付 時 間	9:30～9:50
注意事項伝達	9:50～
面 接	10:00～

(9) 面接会場

試 験 地	試 験 会 場	所 在 地
本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

(10) その他

本学との高大連携協定校在校生については56ページを参照してください。

10. 総合選抜[特待生選考]

本学の総合選抜[特待生選考]入試の選考方法は、高等学校又は中等教育学校の全体の学習成績の状況を点数化、提出書類(調査書、自己推薦文)により、高等学校の学習成果に重きをおいて評価します。また、基礎学力検査(記述式)も加え、学力の3要素を総合的に評価します。

現役・浪人は問いません。**併願可**。特待生選考入試。

(1) 募集定員

※募集定員は総合選抜全日程の合計人数です。

学 部	学 科	募 集 定 員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	全学部合わせて 40名程度
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	
薬 学 部	薬 学 科	
	動 物 生 命 薬 科 学 科	
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

44ページの出願資格のいずれかに該当する者。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年11月21日(金) 2025年12月7日(日)	2025年12月13日(土)	2025年12月22日(月)	入 学 金:2026年1月21日(水) 学費(前期分):2026年2月13日(金)

(4) 選考方法(特待生選考)

学 部	選 考 方 法	試験時間	配点	備 考
社 会 福 祉 学 部 臨 床 心 理 学 部 薬学部(動物生命薬科学科) 生 命 医 科 学 部	基礎学力検査[英語・国語・数学・生物から2科目選択]	120分	200点	・選択科目は出願時に決定 ・基礎学力検査は全て記述式 ・基礎学力検査、全体の学習成績の状況、書類審査により総合的に判定
	全体の学習成績の状況×10	—	50点	
	書類審査(調査書※1・自己推薦文)	—	50点	
薬学部(薬学科)	基礎学力検査[化学・総合問題]	120分	200点	
	全体の学習成績の状況×10	—	50点	
	書類審査(調査書※1・自己推薦文)	—	50点	

※1 調査書の活用については47ページを確認してください。

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※特待生の選考については45ページをご参照ください。

(5) 出題範囲(基礎学力検査)

科 目	出 題 範 囲
英 語	英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ
国 語	現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く)
数 学	数学Ⅰ, 数学A
生 物	生物基礎, 生物
化 学	化学基礎, 化学※
総 合 問 題	小論文(薬学に関する課題、400字)と数学Ⅰ, 数学A

※:化学の範囲については、高分子化合物(糖、タンパク質、核酸等の天然高分子化合物および合成繊維、合成樹脂等の合成高分子化合物)は除く。

(6) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注 意 事 項 伝 達	9:30～9:40
学力検査(2科目)	9:45～11:45

(7) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(8) 第2志望について

本学の総合選抜[特待生選考]入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

(9) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については47ページを参照してください。

(10) 入試会場(14会場)

試験地	試 験 会 場	試験地	試 験 会 場
大 阪	新 大 阪 丸 ビ ル 新 館 会 議 室	福 岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室
南あわじ	吉備国際大学《南あわじ志知キャンパス》	熊 本	TKP熊本カンファレンスセンター
松 江	松 江 テ ル サ	大 分	ア ー ト ホ テ ル 大 分
岡 山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	宮 崎	九州医療科学大学専門学校
広 島	TKP広島本通駅前カンファレンスセンター	鹿 児 島	TKP ガ ー デ ン シ テ ィ 鹿 児 島 中 央
高 松	TKP高松カンファレンスセンター	那 覇	みんなの貸会議室 那覇泉崎店
北九州	TKP小倉駅前カンファレンスセンター	本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学

各試験会場については、58ページから61ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

11. 指定校入試について

本学が指定する高等学校又は中等教育学校を対象に、志望する専門分野に対する学修意欲と本学で学びたいという意欲のある学生を高等学校等で養ってきた学習成果に重点をおき評価します。**専願**。

(1) 募集定員

全学部合わせて28名程度。

(2) 出願資格

現役(2026年3月卒業見込み者)の**専願**を条件に、本学が指定する対象校の高等学校長若しくは中等教育学校長が、学業・人物とも優秀であると認め推薦する者。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年11月1日(土) 〃 2025年11月10日(月)	2025年11月15日(土)	2025年12月1日(月)	2025年12月17日(水)

(4) 選考方法

書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書)、個人面接(口頭試問及びプレゼンテーション*を含む、約5分)により選考します。面接時に志望理由のプレゼンテーション(約2分)を行います。

入学推薦書、志望理由書をもとに面接を実施し、調査書と合わせて総合的に評価します。

※パソコン等の機器は使用できませんが、メモの持ち込みは可能です。

選考方法	配点	備考
面接(個人:約5分)	5段階評価	総合評価。とくに志望理由書に重きをおいて判定する。
書類審査(調査書・志望理由書・入学推薦書)	5段階評価	

■口答試問(出題範囲)

学 科	出題範囲
ス ポ ー ツ 健康福祉学科	生物基礎(人体に関する基礎知識) ※ソーシャルワークコースは福祉に関する時事問題
臨 床 心 理 学 科	時事問題
薬 学 科	化学:有機化合物について 生物:人間の体の臓器の役割について
動 物 生 命 薬 科 学 科	生物ならびに化学の基礎問題
生 命 医 科 学 科	生物基礎、化学基礎、物理基礎

※上記出題範囲より1～2問出題

(5) 入試時間割

集 合	13:00
注意事項伝達	13:00～13:05
面 接	13:10～

(6) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(7) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

(8) 入試会場

試 験 地	試 験 会 場	所 在 地
宮 崎	九州医療科学大学専門学校	宮崎県宮崎市瀬頭2-1-10
本学(延岡)	九州医療科学大学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

(9) 入学金

300,000円

12. 指定校[宮崎県内選抜]入試について

宮崎県内の医療・福祉分野を目指す学生が学びやすい環境を整備する目的で宮崎県内枠を実施します。

本学が指定する宮崎県内の高等学校又は中等教育学校を対象に、志望する専門分野に対する学修意欲と本学で学びたいという意欲のある学生を高等学校等で養ってきた学習成果に重点をおき評価します。**専願**。入学金半額減免。

(1) 募集定員

全学部合わせて55名程度。

(2) 出願資格

現役(2026年3月卒業見込み者)の**専願**を条件に、本学が指定する宮崎県内の対象校の高等学校長若しくは中等教育学校長が、学業・人物とも優秀であると認め推薦する者。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年11月1日(土) 2025年11月10日(月)	2025年11月15日(土)	2025年12月1日(月)	2025年12月17日(水)

(4) 選考方法

書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書)、個人面接(口頭試問及びプレゼンテーション*を含む、約5分)により選考します。面接時に志望理由のプレゼンテーション(約2分)を行います。

入学推薦書、志望理由書をもとに面接を実施し、調査書と合わせて総合的に評価します。

※パソコン等の機器は使用できませんが、メモの持ち込みは可能です。

選考方法	配点	備考
面接(個人:約5分)	5段階評価	総合評価。とくに志望理由書に重きをおいて判定する。
書類審査(調査書・志望理由書・入学推薦書)	5段階評価	

■口答試問(出題範囲)

学 科	出題範囲
ス ポ ー ツ 健康福祉学科	生物基礎(人体に関する基礎知識) ※ソーシャルワークコースは福祉に関する時事問題
臨 床 心 理 学 科	時事問題
薬 学 科	化学:有機化合物について 生物:人間の体の臓器の役割について
動 物 生 命 薬 科 学 科	生物ならびに化学の基礎問題
生 命 医 科 学 科	生物基礎、化学基礎、物理基礎

※上記出題範囲より1～2問出題

(5) 入試時間割

集 合	10:30
注意事項伝達	10:30～10:35
面 接	10:40～

(6) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(7) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

(8) 入試会場

試 験 地	試 験 会 場	所 在 地
宮 崎	九 州 医 療 科 学 大 学 専 門 学 校	宮崎県宮崎市瀬頭2-1-10
本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

(9) 入学金

150,000円 ※高等学校若しくは中等教育学校所在地が宮崎県内に限る。

※チャレンジ受験で特待生となった場合は入試区分を振替えるため、入学金は300,000円となります。

(10) その他

本学との高大連携協定校在校生については56ページを参照してください。

13. 推薦総合選抜A日程入試について

推薦総合選抜A日程入試は、高等学校長等が適性を有すると認め推薦する者を対象とする入学試験です。

高等学校又は中等教育学校の全体の学習成績の状況を点数化、提出書類(調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)により、高等学校の学習成果に重きをおいて評価します。また、基礎学力検査(記述式)も加え、学力の3要素を総合的に評価します。

現役・浪人は問いません。**併願可**

(1) 募集定員

※募集定員は推薦総合選抜A日程、推薦総合選抜B日程を合わせた人数です。

学 部	学 科	募 集 定 員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	5 名
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	4 名
薬 学 部	薬 学 科	7 名
	動 物 生 命 薬 科 学 科	4 名
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	4 名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

出身高等学校等における「全体の学習成績の状況」が**3.2**以上あり、出身高等学校長等が適性を有すると認め推薦する者で、44ページの出願資格のいずれかに該当する者。

※出身高等学校長等の推薦を受けることができれば、現役・浪人は問いません。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年11月1日(土) 〃 2025年11月9日(日)	2025年11月15日(土)	2025年12月1日(月)	入 学 金:2025年12月17日(水) 学費(前期分):2026年1月21日(水)

(4) 選考方法

学 部	選 考 方 法	試験時間	配点	備 考
社 会 福 祉 学 部 臨 床 心 理 学 部 薬学部(動物生命薬科学科) 生 命 医 科 学 部	基礎学力検査[英語・国語・数学・小論文(800字)から1科目選択]	60分	100点	・選択科目は出願時に決定 ・基礎学力検査は全て記述式 ・基礎学力検査、全体の学習成績の状況、書類審査により総合的に判定
	全体の学習成績の状況×10	—	50点	
	書類審査(調査書※1・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	
薬学部(薬学科)	基礎学力検査[化学、小論文(800字)から1科目選択]	60分	100点	
	全体の学習成績の状況×10	—	50点	
	書類審査(調査書※1・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	

※1 調査書の活用については47ページを確認してください。

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

(5) 出題範囲(基礎学力検査)

科 目	出題範囲
英 語	英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ
国 語	現代の国語, 言語文化 (古文・漢文を除く)
数 学	数学Ⅰ, 数学A
小 論 文	学科に関連する課題
化 学	化学基礎, 化学※

※化学の範囲については、高分子化合物(糖、タンパク質、核酸等の天然高分子化合物および合成繊維、合成樹脂等の合成高分子化合物)は除く。

(6) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注 意 事 項 伝 達	9:30~9:40
学 力 検 査	9:45~10:45

(7) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(8) 第2志望について

本学の推薦総合選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

(9) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については47ページを参照してください。

(10) 入試会場(11会場)

試験地	試 験 会 場	試験地	試 験 会 場
大 阪	新 大 阪 丸 ビ ル 新 館 会 議 室	熊 本	TKP 熊本カンファレンスセンター
松 江	松 江 テ ル サ	大 分	ア ー ト ホ テ ル 大 分
岡 山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	宮 崎	九 州 医 療 科 学 大 学 専 門 学 校
広 島	TKP 広島本通駅前カンファレンスセンター	鹿 児 島	TKP ガ ー デ ン シ テ ィ 鹿 児 島 中 央
高 松	TKP 高松カンファレンスセンター	本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学
福 岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室		

各試験会場については、58ページから61ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

(11) その他

本学との高大連携協定校在校生については56ページを参照してください。

14. 推薦総合選抜B日程入試について

推薦総合選抜B日程入試は、高等学校長等が適性を有すると認め推薦する者を対象とする入学試験です。

高等学校又は中等教育学校の全体の学習成績の状況を点数化、提出書類(調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)により、高等学校の学習成果に重きをおいて評価します。また、基礎学力検査(記述式)も加え、学力の3要素を総合的に評価します。

現役・浪人は問いません。**併願可**。特待生選考入試。

(1) 募集定員

※募集定員は推薦総合選抜A日程、推薦総合選抜B日程を合わせた人数です。

学 部	学 科	募 集 定 員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	5 名
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	4 名
薬 学 部	薬 学 科	7 名
	動 物 生 命 薬 科 学 科	4 名
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	4 名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

出身高等学校等における「全体の学習成績の状況」が**3.2**以上あり、出身高等学校長等が適性を有すると認め推薦する者で、44ページの出願資格のいずれかに該当する者。

※出身高等学校長等の推薦を受けることができれば、現役・浪人は問いません。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年11月21日(金) 2025年12月7日(日)	2025年12月13日(土)	2025年12月22日(月)	入 学 金:2026年1月21日(水) 学費(前期分):2026年2月13日(金)

(4) 選考方法(特待生選考)

学 部	選 考 方 法	試験時間	配点	備 考
社 会 福 祉 学 部 臨 床 心 理 学 部 薬学部(動物生命薬科学科) 生 命 医 科 学 部	基礎学力検査[英語・国語・数学・生物から2科目選択]	120分	200点	・選択科目は出願時に決定 ・基礎学力検査は全て記述式 ・基礎学力検査、全体の学習成績の状況、書類審査により総合的に判定
	全体の学習成績の状況×20	—	100点	
	書類審査(調査書※1・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	
薬学部(薬学科)	基礎学力検査[化学必須][英語・国語・数学から1科目選択]	120分	200点	
	全体の学習成績の状況×20	—	100点	
	書類審査(調査書※1・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	

※1 調査書の活用については47ページを確認してください。

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※特待生の選考については45ページをご参照ください。

(5) 出題範囲(基礎学力検査)

科 目	出 題 範 囲
英 語	英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ
国 語	現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く)
数 学	数学Ⅰ, 数学A
生 物	生物基礎, 生物
化 学	化学基礎, 化学※

※: 化学の範囲については、高分子化合物(糖、タンパク質、核酸等の天然高分子化合物および合成繊維、合成樹脂等の合成高分子化合物)は除く。

(6) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注 意 事 項 伝 達	9:30～9:40
学力検査(2科目)	9:45～11:45

(7) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(8) 第2志望について

本学の推薦総合選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の可否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

(9) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については47ページを参照してください。

(10) 入試合場<14会場>

試験地	試 験 会 場	試験地	試 験 会 場
大 阪	新 大 阪 丸 ビ ル 新 館 会 議 室	福 岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室
南あわじ	吉備国際大学《南あわじ志知キャンパス》	熊 本	TKP熊本カンファレンスセンター
松 江	松 江 テ ル サ	大 分	ア ー ト ホ テ ル 大 分
岡 山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	宮 崎	九州医療科学大学専門学校
広 島	TKP広島本通駅前カンファレンスセンター	鹿 児 島	TKPガーデンシティ鹿児島中央
高 松	TKP高松カンファレンスセンター	那 覇	みんなの貸会議室 那覇泉崎店
北九州	TKP小倉駅前カンファレンスセンター	本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学

各試験会場については、58ページから61ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試合場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

(11) その他

本学との高大連携協定校在校生については56ページを参照してください。

15. 専門学科・総合学科入試について

専門学科・総合学科で教育を受けた者を対象に専門的、総合的な知識と経験、学力を多目的に評価する入試です。
現役・浪人は問いません。**併願可**。特待生選考入試。

(1) 募集定員

学 部	学 科	募 集 定 員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健 康 福 祉 学 科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	4 名
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	2 名
薬 学 部	薬 学 科	2 名
	動 物 生 命 薬 科 学 科	2 名
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	2 名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

高等学校もしくは中等教育学校の専門教育を主とする学科または総合学科を卒業した者(2026年3月卒業見込みの者を含む)。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年11月21日(金) 〃 2025年12月7日(日)	2025年12月13日(土)	2025年12月22日(月)	入 学 金:2026年1月21日(水) 学 費(前期分):2026年2月13日(金)

(4) 選考方法〈特待生選考〉

学 部	選 考 方 法	試験時間	配点	備考
社 会 福 祉 学 部 臨 床 心 理 学 部 薬 学 部 生 命 医 科 学 部	基礎学力検査〔小論文(800字)〕	60分	100点	基礎学力検査、 全体の学習成績 の状況、資格取 得点の合計で 特待生を選考
	面接(個人)※1	約10分	50点	
	全体の学習成績の状況×5	—	25点	
	資格取得点(最も高い資格の点数を加算)	—	25点	
	書類審査(調査書※2・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	

※小論文の課題は全学部共通です。

※特待生の選考については45ページをご参照ください。

※1 面接評価は合否判定に活用します。

※2 調査書の活用については47ページを確認してください。

(5) 出題範囲

科 目	出題範囲
小 論 文	生命・生活・人生に関連する課題

(6) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注意事項伝達	9:30～9:40
学 力 検 査	9:45～10:45
面 接	10:55～

(7) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(8) 第2志望について

本学の専門学科・総合学科入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

(9) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

(10) 入試会場

試 験 地	試 験 会 場	所 在 地
本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

■資格取得点

資格・試験名	加算点	25点	20点	15点	10点
実用英語技能検定(日本英語検定協会)		2級以上	準2級プラス	準2級	3級
GTEC		680点以上	600点以上	500点以上	400点以上
TOEIC(オフィシャルスコアに限る)		600点以上	500点以上	400点以上	350点以上
TOEIC Bridge L&R(公開テストスコアに限る)		90点以上	81点以上	70点以上	56点以上
TOEFL iBT		60点以上	50点以上	45点以上	40点以上
実用数学技能検定		準1級以上	2級	—	準2級
日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会)		準1級以上	2級	準2級	3級
日本語検定(日本語検定委員会)		準1級以上	2級	準2級	3級
簿記検定試験(日本商工会議所)		1級	2級	—	3級
簿記実務検定試験(全国商業高等学校協会)		—	1級	2級	3級
情報処理検定試験(全国商業高等学校協会)		—	1級	—	2級
情報技術検定試験(全国工業高等学校長協会)		—	1級	—	2級
秘書技能検定(実務技能検定協会)		—	準1級	2級	3級
危険物取扱者乙種(消防試験研究センター)		—	—	取得	—

※複数の資格を取得している場合は、最も加算点が高いものの1つを判定に使用します。

※出願締切日までに本学に資格取得を証明する資料(実施団体が証明したもの)を提出できるものに限りま。

※取得資格における資格取得年月日は問いません。

※その他の資格についてはお問い合わせください。

16. 一般選抜前期入試について

本学独自の個別学力検査(記述式)を実施し、高等学校等で身につけた学力、表現力を評価し、合否判定を行う入試です。一般選抜前期入試は受験科目数、選抜方法を選んで受験ができます。また、3日連続で受験する事も可能です。現役・浪人は問いません。**併願可**。特待生選考入試(A-I方式、A-II方式)。

(1) 募集定員

学 部	学 科	募集定員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	7名
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	7名
薬 学 部	薬 学 科	40名
	動 物 生 命 薬 科 学 科	8名
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	8名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

44ページの出願資格のいずれかに該当する者。

C-II方式に出願する者は英語外部試験のみなし得点が60点以上のスコアを有している者。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2026年1月5日(月) ゝ 2026年1月25日(日)	2026年2月1日(日) A-I方式【3科目型】 〈特待生選考〉	2026年2月10日(火)	入 学 金:2026年2月26日(木) 学 費(前期分):2026年3月13日(金)
	2026年2月1日(日) A-II方式【総合評価型】 〈特待生選考〉		
	2026年2月2日(月) B方式【2科目型】		
	2026年2月3日(火) C-I方式【1科目型】		
	2026年2月3日(火) C-II方式【英語外部試験利用型】		

※A-I方式とA-II方式の両方を受験することはできません。

※C-I方式とC-II方式の両方を受験することはできません。

※特待生の選考については45ページをご参照ください。

(4) 選考方法・出題範囲

学部・学科		選 考 方 法		試験時間	配点
AⅠ方式【3科目型】 〔特待生選考〕	社会福祉学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 数学Ⅰ, 数学A	3教科3科目から 2教科2科目選択	120分	200点
	臨床心理学部	公理 公共 理科 化学基礎 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	2教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
	薬学部 (動物生命薬科学科)	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 数学Ⅰ, 数学Ⅱ(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列)	3教科3科目から 2教科2科目選択	120分	200点
	生命医科学部	公理 公共 理科 化学基礎 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	2教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
	薬学部(薬学科)	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 数学科 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B(数列) 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	3教科4科目から 2科目選択	120分	200点
		理科 化学基礎, 化学※ 必須		60分	100点
AⅡ方式【総合評価型】 〔特待生選考〕	社会福祉学部	小論文 必須 学科に関連する課題(800字)			
	臨床心理学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 数学Ⅰ, 数学A	3教科3科目から 1教科1科目選択	120分	200点
		公理 公共 理科 化学基礎 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	2教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
		全体の学習成績の状況×10			50点
	薬学部 (動物生命薬科学科)	小論文 必須 学科に関連する課題(800字)			
	生命医科学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 数学Ⅰ, 数学Ⅱ(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列)	3教科3科目から 1教科1科目選択	120分	200点
		公理 公共 理科 化学基礎 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	2教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
		全体の学習成績の状況×10			50点
	薬学部(薬学科)	小論文 必須 学科に関連する課題(800字)			
		外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 数学科 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B(数列) 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	3教科4科目から 1科目選択	120分	200点
		理科 化学基礎, 化学※ 必須		60分	100点
		全体の学習成績の状況×10			50点
B方式【2科目型】	社会福祉学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 数学Ⅰ, 数学A	5教科6科目から 2教科2科目選択	120分	200点
	臨床心理学部	公理 公共 理科 化学基礎 生物基礎, 生物			
	薬学部 (動物生命薬科学科)	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 数学Ⅰ, 数学Ⅱ(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列)	5教科6科目から 2教科2科目選択		
	生命医科学部	公理 公共 理科 化学基礎 生物基礎, 生物			
	薬学部(薬学科)	理科 化学基礎, 化学※ 必須			
		外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 数学科 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B(数列) 生物基礎, 生物	3教科3科目から 1教科1科目選択		

学部・学科		選 考 方 法		試験時間	配点
C-I方式【1科目型】	社会福祉学部 臨床心理学部	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学科 数学I, 数学A 理科 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
	薬学部 (動物生命薬科学科)	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学科 数学I, 数学II(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列) 理科 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択		
	生命医科学部	理科 生物基礎, 生物			
	薬学部(薬学科)	理科 化学基礎, 化学※			
C-II方式【英語外部試験利用型】	社会福祉学部 臨床心理学部	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学科 数学I, 数学A 理科 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
		英語外部試験(英検・TOEIC等)スコア		—	100点
	薬学部 (動物生命薬科学科)	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学科 数学I, 数学II(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列) 理科 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
	生命医科学部	理科 生物基礎, 生物		—	100点
		英語外部試験(英検・TOEIC等)スコア		—	100点
	薬学部(薬学科)	理科 化学基礎, 化学※		60分	100点
		英語外部試験(英検・TOEIC等)スコア		—	100点

※選択科目は出願時に決定

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※化学の範囲については、合成高分子化合物(合成繊維、合成樹脂、ゴム等)は除く。

■英語4技能換算表

みなし得点 (100点満点)	CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 CSE スコア	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP _CBT	TOEFL _iBT	TOEIC_ L&R + S&W	TOEIC Bridge_ L&R + S&W
100点	B 2	160 以上	2300 以上	1190 以上	5.5 以上	309 以上	600 以上	72 以上	1560 以上	---
95点	B 1	155~159	2212 ~ 2299	1132~1189	---	288~308	555~595	65~71	1450~1555	192以上
90点		150~154	2124 ~ 2211	1074~1131	5.0	267~287	510~550	57~64	1355~1450	185~191
85点		145~149	2037 ~ 2123	1017~1073	---	246~266	465~505	50~56	1250~1350	178~184
80点		140~144	1950 ~ 2036	960~1016	4.0	225~245	420~460	42~49	1150~1245	170~177
75点	A 2	135~139	1887 ~ 1949	892~959	---	202~224	370~415	---	1015~1145	160~169
70点		130~134	1824 ~ 1886	824~891	---	179~201	325~365	---	890~1010	150~159
65点		125~129	1762 ~ 1823	757~823	---	157~178	280~320	---	765~885	140~149
60点		120~124	1700 ~ 1761	690~756	---	135~156	235~275	---	625~760	129~139

※ TOEIC L&R + TOEIC S&W については、TOEIC S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコア

【証明書の提出について】

- ①一般選抜C-II方式の入試日から3年以内に受験したものに限りです。
- ②英語外部試験による評価を希望する場合は、出願書類と併せて下表の証明書の原本を提出してください。証明書の原本が提出できない場合は「原本からの正しい複製であることが出身高等学校等によって証明されたもの」でも構いません。原本を提出された場合は、可否通知書と一緒に返却いたします。
- ③英語外部試験の中には、成績証明書到着までに日数を要する場合があります。出願時には余裕を持って申請をしてください。

英語外部試験名称	提出する書類
ケンブリッジ英語検定	「合格証明書」(認定書)
英検(実用英語技能検定)	「合格証明書」または、「英検 CSE スコア証明書」
GTEC	「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」(Adovanced、Basic、Core、CBT が対象)
IELTS	「成績証明書(Test Report Form)を提出してください。
TEAP	「OFFICIAL SCORE REPORT」(400 点満点の 4 技能の総合スコアを採用)
TEAP CBT	「OFFICIAL SCORE REPORT」(800 点満点の 4 技能の総合スコアを採用)
TOEFL_iBT	「Official Score Repoet」(institutional Score Report) または「Test Taker Score Report」 ※ Test Date スコアのみ利用します。My Best スコアは利用しません。 ※ Test Takaer Score Report は My TOEFL Home よりダウンロードした PDF 版は認めません。
TOEIC_L & R + S & W、 TOEIC Bridge_L&R + S&W	L & R と S & W、両方の「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」 ※IP テストのスコアは認めません。

(5) 入試時間割

	A-I方式【3科目型】 A-II方式【総合評価型】	B方式【2科目型】	C-I方式【1科目型】 C-II方式【英語外部試験利用型】
試 験 日	2月1日(日)	2月2日(月)	2月3日(火)
集 合	9:30	9:30	9:30
注 意 事 項 伝 達	9:30～9:40	9:30～9:40	9:30～9:40
学 力 検 査	9:45～11:45 (2科目)	9:45～11:45 (2科目)	9:45～10:45 (1科目)
	休 憩(昼食)時 間		
学 力 検 査	12:45～13:45 (1科目)		

(6) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(7) 第2志望について

本学の一般選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

(8) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については47ページを参照してください。

(9) 入試会場〈19会場〉

試験地	試 験 会 場	試験地	試 験 会 場
東 京	TKP品川カンファレンスセンター	福 岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室
大 阪	新大阪丸ビル新館会議室	熊 本	TKP熊本カンファレンスセンター
姫 路	姫路キャッスルグランヴィリオホテル	大 分	ア ー ト ホ テ ル 大 分
南あわじ	吉備国際大学《南あわじ志知キャンパス》	宮 崎	九州医療科学大学専門学校
松 江	サンラポーむらくも	都 城	都城ロイヤルホテル
岡 山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	鹿 児 島	TKPガーデンシティ 鹿児島中央
広 島	TKP広島本通駅前カンファレンスセンター	鹿 屋	鹿 屋 商 工 会 議 所
高 松	TKP高松カンファレンスセンター	那 覇	みんなの貸会議室 那覇泉崎店
松 山	えびたホール愛媛(愛媛県PTA会館)内	本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学
北 九 州	TKP小倉駅前カンファレンスセンター		

各試験会場については、58ページから61ページを参照。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページをご確認ください。

17. 一般選抜中期入試について

本学独自の個別学力検査(記述式)を実施し、高等学校等で身につけた学力、表現力を評価し、合否判定を行う入試です。現役・浪人は問いません。**併願可**。

(1) 募集定員

学 部	学 科	募集定員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	4 名
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	2 名
薬 学 部	薬 学 科	4 名
	動 物 生 命 薬 科 学 科	2 名
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	2 名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

44ページの出願資格のいずれかに該当する者。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2026年1月26日(月) ∧ 2026年2月8日(日)	2026年2月14日(土)	2026年2月21日(土)	入 学 金:2026年3月6日(金) 学費(前期分):2026年3月20日(金)

(4) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注 意 事 項 伝 達	9:30～9:40
学力検査(2科目)	9:45～11:45

(5) 選考方法・出題範囲

学部・学科	選 考 方 法	試験時間	配 点
社会福祉学部 臨床心理学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学科 数学Ⅰ, 数学A 理科 化学基礎 生物基礎, 生物	120分	200点
薬学部 (動物生命薬科学科) 生命医科学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学科 数学Ⅰ, 数学Ⅱ(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列) 理科 化学基礎 生物基礎, 生物		
薬学部(薬学科)	理科 化学基礎, 化学 ※ 必須 外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 数学科 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B(数列) 理科 生物基礎, 生物		

※選択科目は出願時に決定

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※化学の範囲については、合成高分子化合物(合成繊維、合成樹脂、ゴム等)は除く。

(6) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(7) 第2志望について

本学の一般選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

(8) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については47ページを参照してください。

(9) 入試会場〈10会場〉

試験地	試験会場	試験地	試験会場
大 阪	新大阪丸ビル新館会議室	福 岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室
松 江	サンラポーむらくも	大 分	アートホテル大分
岡 山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	宮 崎	九州医療科学大学専門学校
広 島	TKP広島本通駅前カンファレンスセンター	鹿 児 島	TKPガーデンシティ鹿児島中央
高 松	TKP高松カンファレンスセンター	本学(延岡)	九州医療科学大学

各試験会場については、58ページから61ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

18. 一般選抜後期入試について

本学独自の個別学力検査(記述式)と面接を実施し、学力と目的意識を総合的に評価し、合否判定を行う入試です。
現役・浪人は問いません。**併願可**。

(1) 募集定員

※募集定員は予定であり、出願状況によって増減する場合があります。

学 部	学 科	募集定員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健 康 福 祉 学 科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	全 学 部 合 わ せ て 6 名 程 度
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	
薬 学 部	薬 学 科	
	動 物 生 命 薬 科 学 科	
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

44ページの出願資格のいずれかに該当する者。

(3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2026年2月16日(月) └ 2026年3月9日(月)	2026年3月14日(土)	2026年3月20日(金)	2026年3月25日(水)

(4) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注 意 事 項 伝 達	9:30～9:40
学力検査(1科目)	9:45～10:45
面 接	11:00～

(5) 選考方法・出題範囲

学部・学科	選 考 方 法	試験時間	配 点
社会福祉学部 臨床心理学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 数学Ⅰ, 数学A 理科 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択	60分 100点
	面接(個人) ※各試験会場においてオンラインで実施(本学会場は除く)	10分	50点
薬学部 (動物生命薬科学科) 生命医科学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 数学Ⅰ, 数学Ⅱ(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列) 理科 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択	60分 100点
	面接(個人) ※各試験会場においてオンラインで実施(本学会場は除く)	10分	50点
薬学部(薬学科)	理科 化学基礎, 化学 ※	60分	100点
	面接(個人) ※各試験会場においてオンラインで実施(本学会場は除く)	10分	50点

※選択科目は出願時に決定

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※化学の範囲については、合成高分子化合物(合成繊維、合成樹脂、ゴム等)は除く。

(6) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(7) 第2志望について

本学の一般選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

(8) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については47ページを参照してください。

(9) 入試会場〈6会場〉

試験地	試 験 会 場	試験地	試 験 会 場
福岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室	宮崎	九州医療科学大学専門学校
熊本	TKP熊本カンファレンスセンター	鹿児島	TKPガーデンシティ鹿児島中央
大分	アートホテル大分	本学(延岡)	九州医療科学大学

各試験会場については、58ページから61ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

19. 大学入学共通テスト利用入試について

本学独自の個別学力検査は課さないため、この入試を受験される方は、令和8年度大学入学共通テストを必ず受験してください。

本学への出願は、この要項に従い書類を提出してください。

(1) 募集定員

学 部	学 科	募集定員
		前期・中期・後期
社 会 福 祉 学 部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	7 名
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	5 名
薬 学 部	薬 学 科	14名
	動物生命薬科学科	5 名
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	6 名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

(2) 出願資格

令和8年度大学入学共通テストを受験した者で、44ページの出願資格のいずれかに該当する者。

(3) 募集日程

区分	対象学部	出願期間	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
前 期 (特待生選考)	全 学 部	2026年1月5日(月) ┐ 2026年1月31日(土)	2026年2月10日(火)	入 学 金:2026年2月26日(木) 学費(前期分):2026年3月13日(金)
中 期	全 学 部	2026年1月26日(月) ┐ 2026年2月14日(土)	2026年2月21日(土)	入 学 金:2026年3月6日(金) 学費(前期分):2026年3月20日(金)
後 期	全 学 部	2026年2月16日(月) ┐ 2026年3月15日(日)	2026年3月20日(金)	2026年3月25日(水)

※個別学力検査は課しません。

※学科を変えての複数出願可。

※特待生の選考については45ページをご参照ください。

(4) 提出書類

提出書類については、46ページを参照してください。

(5) 第2志望について

本学の一般選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

(6) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については50ページを参照してください。)

(7) 選考方法

学部・学科	選考方法		配点
社会福祉学部 臨床心理学部	国語：「国語」 地理：「地理総合、地理探究」 公民：「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」 「公共、倫理」「公共、政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」※1 数学：「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」 理科：「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※2 「物理」「生物」「化学」「地学」 外国語：「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 情報：「情報Ⅰ」	【前期】 3教科3科目選択 【中期】 2教科2科目選択 【後期】 ・2教科2科目選択 ・全体の学習成績の状況	【前期】 3教科3科目 300点満点 【中期】 2教科2科目 200点満点 【後期】 2教科2科目 200点、調査書(全体の学習成績の状況)50点 の250点満点
薬学部(動物生命薬科学科)	理科：「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※3 「物理」「生物」「化学」 国語：「国語」 数学：「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」 外国語：「英語」 情報：「情報Ⅰ」	【前期】 3教科3科目選択 【中期】 2教科2科目選択 【後期】 ・2教科2科目選択 ・全体の学習成績の状況	【前期】 3教科3科目 300点満点 【中期】 2教科2科目 200点満点 【後期】 2教科2科目 200点、調査書(全体の学習成績の状況)50点 の250点満点
薬学部(薬学科)	理科：「化学」(必須) 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※3 「物理」「生物」 国語：「国語」 数学：「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」 外国語：「英語」 情報：「情報Ⅰ」	【前期】 ・化学(必須) ・2教科2科目選択 【中期】 ・化学(必須) ・1教科1科目選択 【後期】 ・化学(必須) ・1教科1科目選択 ・全体の学習成績の状況	【前期】 3教科3科目 300点満点 【中期】 2教科2科目 200点満点 【後期】 2教科2科目 200点、調査書(全体の学習成績の状況)50点 の250点満点

※1 「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること

※2 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること

※3 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」のうち「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の3出題範囲から2つを選択すること

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

(8) 選考方法についての注意事項

- ・「国語」「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」は100点に換算する。ただし、「英語」は「英語(リーディング)」100点を50点、「英語(リスニング)」100点を50点とし、100点に換算。
- ・「理科」「地理歴史公民」を2科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。
- ・「数学」を2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。
- ・3教科4科目以上受験した場合は、高得点の3教科3科目(中期・後期は2教科2科目)を合否判定に使用する。
- ・前期、中期における調査書は合否判定の参考資料とする。後期は調査書(全体の学習成績の状況)×10を換算して判定する。

◎出願書類を受理した後、受験科目数が不足していることが判明した場合は不合格とします。

20. 学士・社会人入試、帰国生徒入試について

学士・社会人入試は、大学を卒業された方、企業に在職されている方、離職された方、主婦の方等を対象として、本学において勉強する意欲のある方を対象に、書類、学力検査(小論文)及び面接を通じて、適性・能力・目的意識等を多面的に評価する入試です。特に本学で学ぶ意欲と目的意識を面接において評価します。**併願可。**

帰国生徒入試は、日本国籍を有し、保護者と共に海外に在住し、外国での学校教育を受けた方又は現在受けている方等を対象として、本学において勉強する意欲のある方を対象に、書類、学力検査(小論文)及び面接を通じて、適性・能力・目的意識等を多面的に評価する入試です。特に本学で学ぶ意欲と目的意識を面接において評価します。**併願可。**

(1) 募集定員

※募集定員は、学士・社会人入試と帰国生徒入試を合わせた人数です。

学 部	学 科	募 集 定 員
社 会 福 祉 学 部	ス ポ ー ツ 健 康 福 祉 学 科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	全 学 部 合 わ せ て 7 名 程 度
臨 床 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	
薬 学 部	薬 学 科	
	動 物 生 命 薬 科 学 科	
生 命 医 科 学 部	生 命 医 科 学 科	

(2) 出願資格

学 士

大学を卒業した者(2026年3月卒業見込みの者を含む)。

社会人

2026年4月1日現在で、満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 2021年3月31日以前に高等学校を卒業した者。ただし、定時制または通信制課程の高等学校については、卒業が2021年4月1日以降から2026年3月31日までに卒業見込みの者を含む。
- (2) 高等学校卒業程度認定(大学入学資格検定)試験に合格(2026年3月までにこれに該当する見込みの者を含む)した者。

帰国生徒

日本国籍を有し、保護者の海外勤務等の事情により、外国での学校教育を受けた者又は現在受けている者で、下記のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上在し、2024年4月1日から2026年3月31日までに卒業(修了)した者、又は卒業(修了)見込みの者。
- (2) 日本の高等学校を2026年3月31日までに卒業見込みの者のうち、中学校及び高等学校を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ日本の高等学校在学期間が2年未満の者。

(3) 募集日程

出 願 期 間 (消印有効)	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)	
			入 学 金	学 費(前期分)
2025年11月1日(土) 〃 2025年11月8日(土)	2025年11月15日(土)	2025年12月1日(月)	2025年12月17日(水)	2026年1月21日(水)

(4) 選考方法

学 部	選 考 方 法	試 験 時 間	配点・評価	備 考
全 学 部	学力検査(小論文)	60分	100点	800字
	面 接	20分程度	段階評価	個 人
	書類審査	—	総合評価	出願書類一式

(5) 入試時間割

集 合	9:30
注意事項伝達	9:30～9:40
小 論 文	9:45～10:45
面 接	11:00～

(6) 入試会場

試 験 地	試 験 会 場	所 在 地
本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

(7) 出願書類

- (1) 志願票・経歴書(本学所定用紙)
〔写真1枚(カラー 縦4cm×横3cm)を願書に貼付〕
- (2) 志望理由書(本学所定用紙)
- (3) 最終出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書

※学士・社会人入試、帰国生徒入試はWEB出願ではありません。

(1)～(2)の本学所定用紙を本学より送付いたします。送付を希望される方は入試広報室までご連絡ください。

九州医療科学大学 入試広報室
TEL(0982)23-5544(直通)
フリーダイヤル(0120)24-2447
E-mail:kouhou@phoenix.ac.jp

帰国生徒入試のみ下記書類があわせて必要となります。

- (4) 健康診断書(発行日から3ヶ月以内の診断書。診断書の様式は医療機関が発行するものでよい。
※視力・聴力・エックス線検査・結核およびその他疾病、異常等について作成したもの。
- (5) 海外在留証明書
- (6) 最終出身学校の成績証明書(外国の学校含む)

※外国語により作成された証明書類には、日本語の訳文を添付すること。

(8) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については本学より送付いたします資料でご確認ください。)

21. 出願資格

下記のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者(2026年3月卒業見込みの者を含む)。
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者(2026年3月卒業見込みの者を含む)。
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)(2026年3月修了見込みの者を含む)。
- (4) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者。(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)
- (5) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程)を修了した者。
- (6) 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者。
- (7) 高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの))の課程を修了した者。(2026年3月修了見込みの者を含む。)
- (8) 指定された専修学校の高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程)を修了した者。(2026年3月修了見込みの者を含む。)
- (9) 旧制学校等を修了した者。
- (10) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格を保有する者。
- (11) 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校)の12年の課程を修了した者。
※CISの旧名称である ECIS の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
- (12) 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者。(2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達する者を含む。)
- (13) 「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
- (14) 「飛び入学」した者をその後に入学させる大学において、大学教育を受ける学力があると認められた者。
- (15) 本学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者。(なお、この適用を希望される方は出願開始の30日前までにご相談ください。)

22. 特待生制度について

特待生選考について

特別な申請は必要なく、特待生を選考する入試の全学部・学科受験者全員を対象に特待生を選考します。入学後、成績優秀者は継続審査*により最長4年間(薬学科については6年間)授業料減免が継続されます。

ただし、「特待生15」は1年限りで継続はありません。

減免された授業料の返還義務は一切ありません。ただし、特待生としてふさわしくない行為があった場合はその資格を停止または取り消すことがあります。

特待生区分は合格通知書でご確認ください。**特待生合格者は合否欄に特待生の名称が記載されます。**

例)合否種別:特待生50

※一般合格は特待生ではありません。

特待生選考対象入試は以下の表の通りです。

入試名称	名称	減免額	選考基準	
専門学科・総合学科	特待生15	全学科 15万円	得点率75%以上	
推薦総合選抜B日程 総合選抜[特待生選考]	特待生50 特待生30	薬学科 50万円※ その他の学科 30万円※	得点率 80%以上	薬学科 上位5名
				スポーツ健康福祉学科 臨床心理学科 動物生命薬科学科 生命医科学科 } 上位5名
一般選抜前期 A- I 方式【3科目型】 一般選抜前期 A- II 方式【総合評価型】			得点率80%以上 上位20名	
大学入学共通テスト利用(前期)			得点率75%以上	

※【継続審査基準】特待生の継続審査は、所属学科の学年度末の成績(GPA)で判定します。
上位10%以内

■チャレンジ受験

学校推薦型入試、総合型選抜入試で入学手続きをされた方も入学の権利を確保したまま、合格した学科の特待生選考へチャレンジすることが出来ます。チャレンジ受験の結果が入学に影響することはありません。また、チャレンジ受験の結果によって、入学を辞退することはできません。

※受験を希望する際は新たに出願(WEB 出願及び調査書等の郵送)が必要となります。また、入学手続後に特待生入試で合格した場合は納付金振替手続が必要となりますので、入試広報室までご連絡ください。
(フリーダイヤル 0120-24-2447)

23. 共通事項

(1) 提出書類

下表の提出書類を準備し、各入試の出願期間内(締切日翌日の消印有効)に提出してください。入試区分により、提出書類が異なります。〈※2回以上出願する場合は、受験回数分の調査書が必要です。〉

< Web 出願提出書類 >

入試区分 提出書類	総合選抜	総合選抜(特待生選考)	指定校	専門学科・総合学科	推薦総合選抜A・B	前期・中期・後期 一般選抜	一般選抜前期C・II方式 (英語外部試験利用型)	大学入学共通テスト利用
①志願票	○	○	○	○	○	○	○	○
②入学推薦書	×	×	○	○	○	×	×	×
③志望理由書	○	×	○	×	×	×	×	×
④活動報告書もしくは自己PR文	○	×	×	○	○	×	×	×
⑤自己推薦文	×	○	×	×	×	×	×	×
⑥小論文(事前課題)	○	×	×	×	×	×	×	×
⑦資格試験証明書	×	×	×	○	×	×	×	×
⑧英語外部試験成績証明書	×	×	×	×	×	×	○	×
⑨調査書(1出願につき1通)	○	○	○	○	○	○	○	○
⑩大学入学共通テスト成績請求票(チケット)	×	×	×	×	×	×	×	○

○は郵送
×は不要

②～⑦の様式はWeb出願ページからダウンロードしてください。

入学推薦書、志望理由書、活動報告書には活動(取り組み)の結果のみではなく、その活動に取り組んだ過程(1～2年次も含め)、努力のプロセス等も含めて記載することができます。

①志願票 Web出願システムのマイページより印刷してください。

②入学推薦書(出身高等学校長及び中等教育学校長の推薦書<本学所定用紙>)

※入学推薦書には学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記載してください。また、生徒の努力を要する点など特に配慮を要するものがあれば記載してください。

③志望理由書(本学所定用紙)

④活動報告書もしくは自己PR文(本学所定用紙)

⑤自己推薦文(本学所定用紙)

⑥小論文(事前課題)(本学所定用紙)

⑦資格試験証明書(本学所定用紙)

⑧英語外部試験成績証明書

27ページ[証明書の提出について]を参考に原本を提出してください。

⑨調査書(出身高等学校長または中等教育学校長が作成し厳封したもの)※1出願につき1通

高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定合格者を含む)等で調査書が提出できない者は、合格証明書と成績証明書を調査書の代わりに提出してください。(開封無効)

また、指導要録の保存期間が経過した者や、廃校、被災その他の事情により調査書が得られない場合には卒業証明書と「調査書等が発行できない旨記載した文書」を提出してください。

⑩令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット(私立大学用)

共通テスト出願サイトのマイページ上で取得し、印刷して、封筒にそのまま封入してください。

(2) 入学検定料について

専願入試(指定校、総合選抜) 10,000円

併願入試(総合選抜[特待生選考]、推薦総合選抜A・B、一般選抜前期・中期・後期) 20,000円

大学入学共通テスト利用入試 10,000円

《入学検定料の割引》

※2回目以降の受験の場合、入学検定料は10,000円となります。(ただし、大学入学共通テスト利用入試との組み合わせによる受験には適用しません。)

例: 1回目(指定校受験)10,000円 → 2回目(一般選抜前期)~~20,000円~~ 10,000円

Web出願サイトで支払金額をご確認ください。

(3) 調査書の活用について

推薦総合選抜における調査書(書類審査の一部)の活用については、欠席日数を含む健康状況以外の学内外の活動、学習の取り組み等をその他の書類(本人が記載する資料等)と合わせ段階評価として活用する。

なお、一般選抜、大学入学共通テスト利用の調査書については参考資料として活用する。

(総合選抜[特待生選考]、推薦総合選抜(A日程、B日程)、一般選抜前期A－Ⅱ方式、大学入学共通テスト利用(後期)は全体の学習成績の状況を点数化して活用)

(4) 出願手続きに関する注意事項

① Web出願登録は各出願開始日の午前9時より可能です。また、出願受付締切日の午後11時まで登録可能です。

提出書類は、**締切日翌日の消印まで有効**です。なお、本学への持ち込みの場合は出願期間内のみ受理します。

② 提出書類の持ち込みの場合は、土曜日・日曜日・祝日を除き、9時～16時までとします。

③ 書類が不備の場合は受理できない場合があるので、提出前によく確認してください。

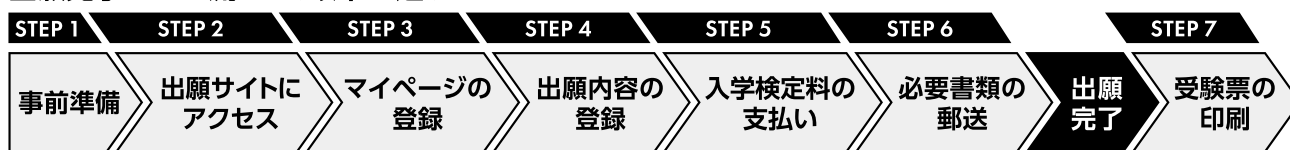
④ いったん提出された書類は、**いかなる理由があっても返還しません。**

Web出願によるお問い合わせは、土曜日、日曜日、祝日を除き、9時～18時とします。

⑤ 一般入試、共通テスト利用入試で出願期間が重なっている入試を同時に~~出願~~(1つの封筒に同封)する場合に限り、「調査書」は1通で構いません。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は学生募集要項●頁参照



STEP

2



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト ▶

<https://e-apply.jp/ds/junsei/>

または、

大学ホームページ ▶

からアクセス

九州医療科学大学
<https://www.phoenix.ac.jp/>



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。

なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた「初期パスワード」にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **58021** ※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart

Seicomart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

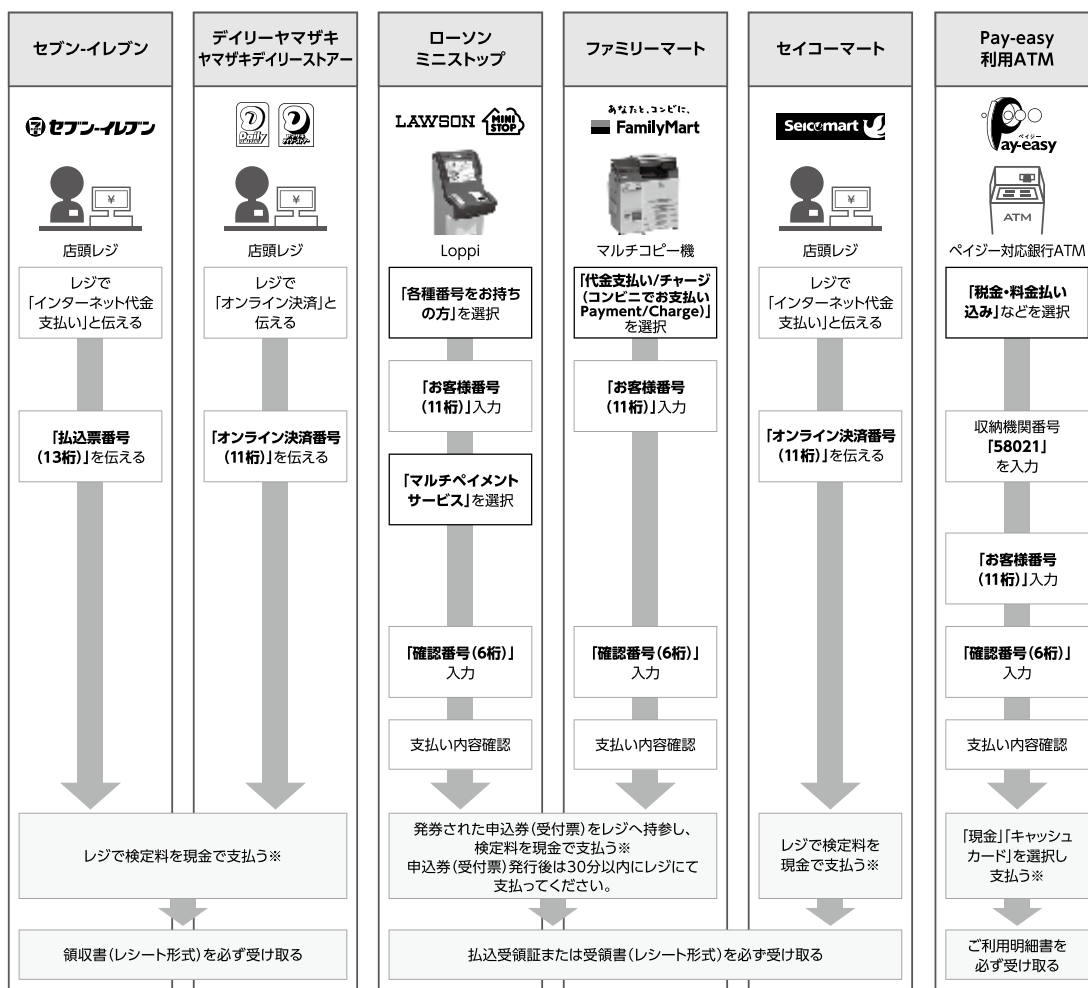
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

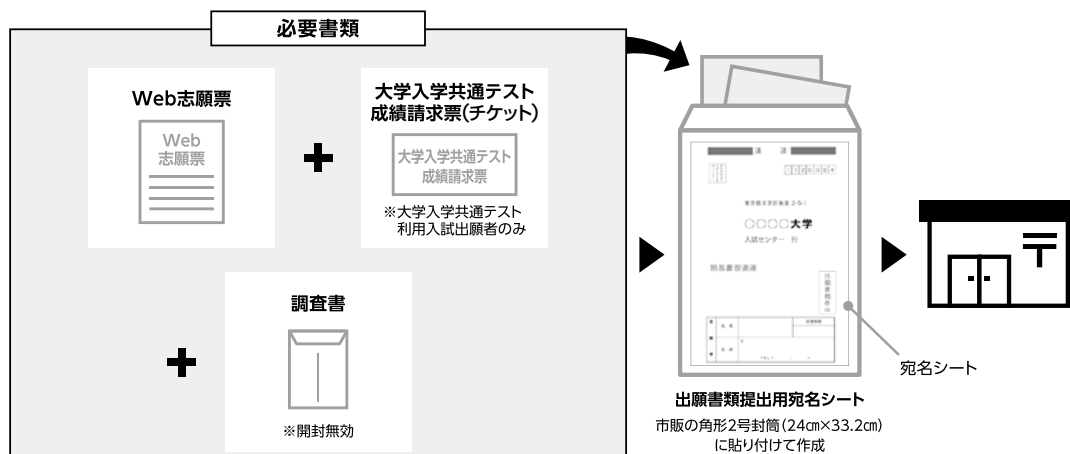
6



必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日消印有効。



送付先

〈九州医療科学大学〉

〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1
九州医療科学大学 入試広報室 行

■出願書類

詳細は出願要項「出願書類」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんのでご注意ください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日23時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日翌日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



(5) 受験上の配慮等の申請について

障がい、急な事故、疾病などにより、受験上の配慮を希望する場合、受験生は、以下の手順で事前に相談してください。

なお、受験上の配慮の要望内容により、対応できる試験会場が本学会場(延岡)のみとなる場合があります。

配慮の例

- ・座席の配慮(出入口に近い場所等)
- ・車イス等での受験
- ・ロジャーの使用等

障がい等があり、受験および入学後の就学において特別な配慮を希望する場合

- (1)出願受付開始日の1ヶ月前までに入試広報室に連絡してください。大学入学共通テスト利用入試の場合も、本学独自の試験はありませんが、必ず連絡してください。期限を過ぎると対応できない場合があります。
- (2)事前相談では、試験当日の配慮だけでなく、志望学科と入学後の就学・生活環境に支障がないか相談を行います。
- (3)相談時には、ア)受験上の配慮等申請書(様式は問わない)、イ)健康診断書(病院様式で可)、ウ)障がい者手帳または療育手帳の写し等を提出していただく場合があります。
- (4)事前相談後、本学から受験および入学後の就学等の対応について連絡します。
※事前相談が入試の可否に影響することはありません。

(6) 受験に関する注意事項

- (1)試験日当日は、自分で印刷した受験票を持参し、定刻までに各試験会場へ集合してください。
- (2)受験生の試験会場への入室は、試験開始後30分を経過した場合は認めません。
※面接の場合は、面接試験開始30分を経過した場合。
- (3)試験会場に入室した後は、受験番号に従って所定の席につき、受験票を机の通路側に置いてください。
- (4)事前選択した試験科目は、試験日当日の変更は認めません。
- (5)試験時間中に試験監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」を着用している場合、不正行為防止のため、一時的に外すよう試験監督者が指示することがあります。
- (6)試験会場を間違えた場合、受験できないこともあるので試験会場をよく確認してください。
- (7)試験当日、試験会場付近や試験会場内において万が一、不審者や不審物を発見した場合は、入試広報室(フリーダイヤル 0120-24-2447)まで連絡してください。

(7) 受験生の所持品について

- ①試験時間中に使用できるもの
筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、シャープペンシルの替芯とケース)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬、マスク。なお、ひざかけの使用は認めますが、不正行為防止のため試験開始前に、試験監督者へ使用確認をとってください。
- ②試験時間中に使用できないものまたは身につけることができないもの
携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)の電子機器類は試験開始前に電源を切り、鞆へ収納していただきます。
コンパス、定規、下敷き、計算機、電訳機(時計、ボールペンなどと併用するものを含む)、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、耳栓は使用できません。

(8) 不正行為に該当する行為および罰則について

①不正行為に該当する行為について

- ・受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けること。
- ・試験時間中に、カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見ることや、他の人から答えを教わること等を行うこと。
- ・試験時間中に答えを教える等、他の受験生を利するような行為を行うこと。
- ・試験時間中に、許可された筆記用具以外を使用すること。
- ・試験監督者の試験開始の指示の前に、問題冊子を開き、解答を始めること。
- ・試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- ・面接試験を終了していない受験者に試験に関する内容を伝えること。
- ・試験会場において、他の受験生の迷惑となる行為を行うこと。
- ・試験時間中に、携帯電話(スマートフォンを含む)や携帯音楽プレーヤー、ウェアラブル端末等を身に付けている、または机の上に置いていること。

不正行為とみなす可能性のある行為について

- ・試験時間中に、携帯電話(スマートフォンを含む)・時計・携帯音楽プレーヤー・ウェアラブル端末の音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
- ・試験会場において試験監督者の指示に従わないこと。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為を行うこと。

②不正行為への罰則について

試験時間中に不正行為が認められた場合、試験監督者が直ちに注意し、試験の中止・退室を指示することがあります。事情の聴取など、不正行為の疑いに対処した時間があってもその受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。なお、不正行為を行った受験生については、当該年度の本学入学試験全ての受験を無効とします。また、警察に被害届を提出する場合があります。

(9) 災害等の不測の事態への対応について

自然災害や人為災害などにより、受験が困難となった場合は別途お問い合わせください。受験機会の確保等の配慮をいたします。

(10) 入学試験の振替について

志願者本人に帰責されない身体、健康上の理由により当日の受験が困難な場合、別日程の入試への振替等を行います。振替を希望する事情が生じた場合はすみやかに入試広報室(0982-23-5544)まで連絡してください。なお、振替については試験日当日の開始時間までに連絡があったものを対象とします。

(11) 合格発表について

合格発表については、以下の2通りの方法で発表いたします。なお、本学への電話等による合否結果の直接の問い合わせには一切応じません。

1. 合否通知書の発送

入試結果については、合格・不合格にかかわらず、本人宛に郵送で通知します。

合格発表日に発送しますので、地域によっては到着まで2～3日かかる場合もあります。

総合型選抜入試及び学校推薦型選抜入試については、各出身高等学校等にも合否結果を通知します。

2. インターネットによる合否照会システム

合格発表の補助手段として、インターネットにより合否結果を確認するサービスを行っています。

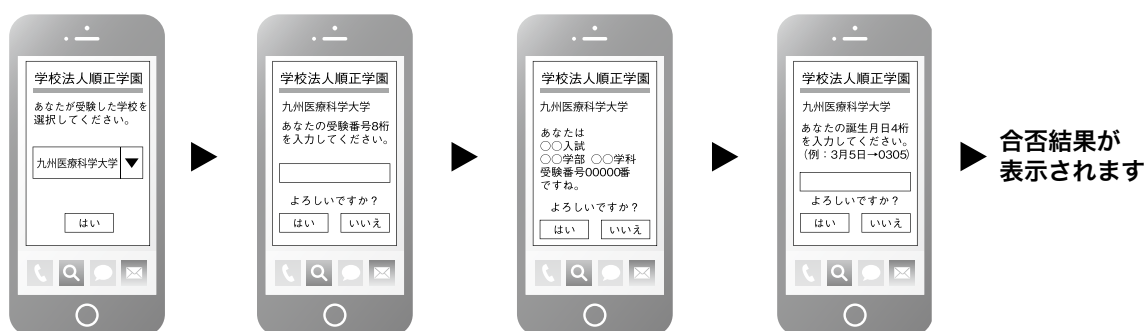
利用方法は次のとおりです。よく読んでから正確にアクセスしてください。ただし、学士・社会人入試、帰国生徒入試と総合選抜Ⅳ期入試は郵送する合否通知書のみとなりますのでそちらでご確認ください。

- ①このサービスは、**合格発表日当日の9時から翌日17時まで利用できます。**
- ②インターネットに接続されたパソコン、スマートフォンで合否結果をご覧いただくことができます。
- ③サービス開始直後は、画面の表示が遅くなることがあります。その場合は、少し時間をあけてアクセスしてください。
- ④操作方法や受験した学部学科、受験番号等に関する問い合わせには応じられませんので、受験生以外の方が利用する場合は、必要事項をあらかじめ本人に確認しておいてください。
- ⑤複数回(重複)受験している場合は、それぞれの受験番号ごとに確認してください。
- ⑥本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- ⑦インターネットアドレス(スマートフォン・パソコン共通)

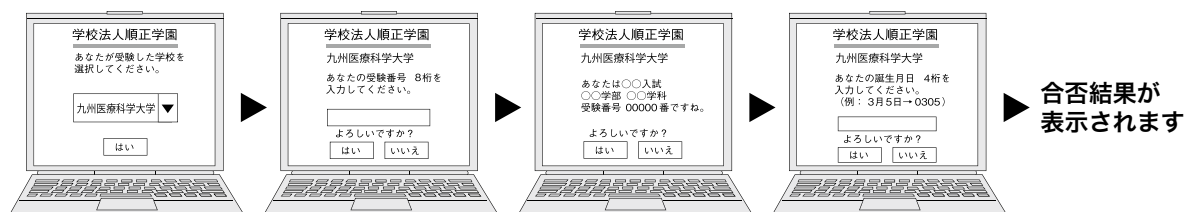
<https://www.gouhi.com/junsei/>



(1)スマートフォンによる合否確認方法(画面操作手順)



(2)パソコンによる合否確認方法(画面操作手順)



※ 図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

(12) 入試成績の開示について

2026年度入学試験における個別学力試験等による選抜の個人成績について、本学では次のとおり開示を行います。

- ①申請者 受験者本人のみ(個人情報保護のため、代理人による申請は認めません)
- ②開示対象 基礎学力検査及び学力検査の点数のみ
※大学入学共通テスト利用入試の成績は開示しません。
- ③開示期間 2026年4月6日(月)～4月15日(水)まで
土曜・日曜日を除く10:00～16:00
- ④開示方法 上記期間内に電話または書面により申請した者で、受験者本人が身分証明書及び受験票を本学入試広報室まで持参し、本人であることを確認したうえで開示を行います。
※遠方のため郵送を希望する場合、申請書・受験者本人を確認できる公的証明書(住民票写し等)・郵送料が事前に必要となります。詳しくは本学ホームページを確認してください。

(13) 入学手続について

合格者には、合格通知とともに「入学手続の手引」を送付しますので、よく読んで指定の期日までに手続きを完了してください(入学金を含む学費(前期分)の納入により手続き完了となります)。

期日までに手続きを完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。

(1) 入学手続金の納入

- ①入学金を含む前期分の学費を入学手続期限内に納入してください。但し、入学手続期限が一次手続、二次手続に分かれている場合は、それぞれの期限内に納入してください。
一次手続時に二次手続分まで納入していただいてもかまいません。

一 次 手 続	入学金のみ
二 次 手 続	学費(前期分)

- ②原則として本学より発送した納付書を使って、銀行振込で納入してください。
- ③学費の金額については、56ページ[16] 学費について(2026年度)の表を参照してください。

(2) 提出書類

入学手続き完了後、「入学の案内」を送付します。「入学の案内」に基づき、期限内に下記の書類を本学入試広報室へ郵送または提出してください。(「入学の案内」参照)

- ①誓約書(本学所定用紙)
- ②卒業証明書等(下記の該当するものを提出してください)
《高等学校もしくは中等教育学校卒業または卒業見込み者》
出身高等学校もしくは中等教育学校の卒業証明書 1通(卒業式後、誓約書とともに提出)
《高等学校卒業程度認定試験合格者》
高等学校卒業程度認定試験合格証明書 1通(合格決定後、誓約書とともに提出)
《大学入学資格検定合格者》
大学入学資格検定合格証明書 1通(誓約書とともに提出)

(注)コピー不可、卒業証書不可。

大学、短大、専門学校等の卒業者も出身高等学校の卒業証明書を提出してください。

- ③写真1枚(縦4cm×横3cm)

(14) 高等教育の修学支援新制度の利用者及び家計が急変した学生の入学手続について

日本学生支援機構の修学支援新制度給付型奨学金採用候補者決定の方は申請により、入学金及び学費(前期分)の納入を入学後(5月上旬)まで猶予する場合があります。

また、上記該当者以外で、合格後、家計が急変し学費(前期分)の支払いが困難となった場合は、入学手続締切日までに入試広報室へご相談ください。申請により分納が可能となる場合があります。

〔15〕個人情報の取り扱いについて

本学では、資料請求や出願書類の受付などにより得た「個人情報」を、入学試験の合否発表の資料として利用することは当然ですが、合格者への入学手続及び入学に関連した案内発送などにも利用させていただきます。

また、不合格者ならびに入学辞退者の「個人情報」は、一定期間保管・管理した後に適切に削除いたします。

なお、本学を運営する順正学園では、各設置校が保有する「個人情報」の適正な収集、利用、管理、保護を目的とする「順正学園個人情報保護規程」を法律施行と同時に制定し、個人情報の保護に努めております。

〔16〕学費について(2026年度)

入学金 300,000円

(円)

	学部・学科	費 目	前期	後期	合計
1 ～ 4 年次 納付 金	社 臨 薬 生 会 床 学 部 福 心 (動 物 医 祉 理 生 命 科 学 学 薬 学 科 部 部 学 部)	授 業 料	450,000	450,000	900,000
		施 設 設 備 費	175,000	175,000	350,000
		合 計	625,000	625,000	1,250,000

※入学金は入学年度のみ

※2年次以降も1年次と同額です。

※社会福祉学部スポーツ健康福祉学科救急救命コースは実験実習費として3年次に200,000円を学費とともに徴収します。

また、ライフセーバー等の資格取得を希望する場合、1年次に別途費用が必要となります。

※臨床心理学部臨床心理学科言語聴覚コースは実験実習費として3年次に75,000円、4年次に75,000円を学費とともに徴収します。

※生命医科学部生命医科学科は実験実習費として3年次に150,000円を学費とともに徴収します。

また、細胞検査士の資格取得を希望する場合、4年次に別途費用が必要となります。

	学部・学科	費 目	前期	後期	合計
1 ～ 6 年次 納付 金	薬学部(薬学科)	授 業 料	575,000	575,000	1,150,000
		施 設 設 備 費	175,000	175,000	350,000
		合 計	750,000	750,000	1,500,000

※入学金は入学年度のみ

※2年次以降も1年次と同額です。

※実験実習費として5年次に300,000円を学費とともに徴収します。

〔17〕本学との高大連携協定校在校生について

専願入試で合格後、入学までの学習計画書を作成し、高等学校を通じて大学へ提出していただきます。

(18) 入学辞退について

専願入試で合格の場合は、入学辞退はできません。

- (1)入学を辞退する場合、学費納入などの入学手続に関係なく本学所定の**入学辞退届(合格通知書類に同封の葉書)**に必要事項を記入し、**入試広報室宛に必ず郵送**してください。
- (2)専願入試(指定校、総合選抜)を除く入試で合格し、入学手続完了後に入学を辞退し、納付金の返還を希望する者は、下記の日時までに所定の申請書により願い出てください。返還申請書・入学辞退届を確認後、入学金以外の学費(前期分)を返還する処置をとります。(手数料受取人負担)

返還申請書提出締切日(締切日必着)

2026年3月31日(火) 16時

※上記の日時までに返還申請書と入学辞退届の提出がなかった場合、返還できませんので注意してください。

※返還申請書は、合格発表時発送の「入学手続の手引」に綴じ込んであります。

※入学辞退届(葉書)だけでは返還に応じられませんので、必ず返還申請書も提出してください。

※返還申請書をいったん提出された後は、いかなる理由があっても取り消しはできません。

※返還につきましては、返還申請書受理後1ヶ月程度かかります。

(19) 入学前寄付金について

本学園では、入学前に寄付金の募集は行っておりません。

(20) 下宿について

学生寮はありません。また、本学から物件の斡旋はしておりません。詳細については、本学ホームページの「下宿・アパート情報」にあります宮崎県宅地建物取引業協会のサイトをご参照ください。

	室代(月額)	
ワンルーム(コーポ等)	約25,000円～約50,000円	(2024年度平均金額)

(21) 提携学費ローンについて

順正学園提携学費ローン

このローンは信販会社と提携した学費ローンで、在学中は元金を据置することもできます。

お問い合わせ先をご確認の上、直接お申し込みください。

- ①株式会社オリエントコーポレーション「オリコ学費サポートプラン」
詳細については、学費サポートデスクTEL0120-517-325(直通)にお問い合わせください。
- ②株式会社ジャックス「ジャックスの教育ローン」
詳細については、コンシューマデスクTEL0120-338-817(直通)にお問い合わせください。
- ③三井住友カード株式会社「セディナ学費ローン」
詳細については、三井住友カード株式会社TEL050-3827-0375(直通)にお問い合わせください。
なお、ホームページからでもお申込みできます。

国の教育ローン

○日本政策金融公庫

学生の保護者を対象として融資を行っている国の教育ローンで、融資額は350万円以内です。

※一定の要件に該当する場合、上限450万円までご利用可能です。

詳細については、教育ローンコールセンター(Tel0570-008656(ナビダイヤル)、03-5321-8656)にお問い合わせください。

※教育ローンについてはご紹介であり、ご利用にあたっては直接各窓口へお問い合わせください。

24. 入試会場案内(地方会場)

※試験会場は、各試験により異なる場合がありますので、当日慌てないように事前によく確認してください。

試験会場	交通機関	案内図
＜東京会場＞ TKP品川カンファレンスセンター ●一般選抜前期 〒108-0074 港区高輪3丁目25番23号 京急第2ビル TEL(03)5793-3571	・JR品川駅高輪口より徒歩3分	
＜大阪会場＞ 新大阪丸ビル新館会議室 ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・中期） 〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区東中島1-8-27 TEL(06)6321-1516	・JR東海道本線新大阪駅東口（11）徒歩2分 ・大阪メトロ御堂筋線 新大阪駅中央改札口 5番出口徒歩8分	
＜姫路会場＞ 姫路キャッスルグランヴィリオホテル ●一般選抜前期 〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町210 番地 TEL(050)5847-7770	・JR姫路駅南口より徒歩約8分	
＜南あわじ会場＞ 吉備国際大学《南あわじ志知キャンパス》 ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜B日程 ●一般選抜前期 〒656-0484 南あわじ市志知佐礼尾370-1 TEL(0799)42-4700	・西淡三原ICより車で約5分 ・高速バスターミナル「陸の港西淡」より徒歩約15分	
＜松江会場＞ 松江テルサ ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） 〒690-0003 松江市朝日町478-18 TEL(0852)31-5550	・JR松江駅北口より徒歩1分	
＜松江会場＞ サンラポーむらくも ●一般選抜（前期・中期） 〒690-0887 松江市殿町369 TEL(0852)21-2670	・JR松江駅より徒歩20分	

※試験会場は、各試験により異なる場合がありますので、当日慌てないように事前によく確認してください。

試験会場	交通機関	案 内 図
＜岡山会場＞ 順正学園《岡山駅前キャンパス》 ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・中期） 〒700-0022 岡山市北区岩田町2-5 TEL (086) 231-3600	・JR 岡山駅東口より徒歩約 5 分	
＜広島会場＞ TKP広島本通駅前カンファレンスセンター ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・中期） 〒730-0031 広島市中区紙屋町2丁目2-12 信和広島ビル TEL (082) 258-1501	・広島電鉄1号線(宇品線) 本通駅より徒歩1分 ・広島高速交通アストラムライン本通駅 西1出口より徒歩2分	
＜高松会場＞ TKP高松カンファレンスセンター ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・中期） 〒760-0011 高松市浜ノ町1-20 TAKAMATSU ORNE 南館3階 TEL (082) 909-2611	・ことでん片原町駅より南へ徒歩1分	
＜松山会場＞ えびたホール愛媛（愛媛県PTA会館）内 ●一般選抜前期 〒790-0801 松山市歩行町1丁目7-4 TEL (089) 941-2740	・伊予鉄道大街道駅より徒歩5分	
＜北九州会場＞ TKP小倉駅前カンファレンスセンター ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜B日程 ●一般選抜前期 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2-14-2 小倉興産16号館8・9階 TEL (093) 513-1105	・JR 鹿児島本線小倉駅新幹線口より徒歩3分	
＜福岡会場＞ エイムアテイン 博多駅前貸会議室 ●総合選抜Ⅰ期 ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・中期・後期） 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-25-24 八百治ビル5・6階 TEL (092) 477-8050	・JR 博多駅博多口より徒歩2分 ・地下鉄博多駅(西19、20、21出口)より徒歩1分	

※試験会場は、各試験により異なる場合がありますので、当日慌てないように事前によく確認してください。

試験会場	交通機関	案 内 図
＜熊本会場＞ ホテル熊本テルサ ●総合選抜Ⅰ期 〒862-0956 熊本市中央区水前寺公園28-51 TEL (096) 387-7777	・熊本市電「市立体育館前」電停より徒歩10分	
＜熊本会場＞ TKP熊本カンファレンスセンター ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・後期） 〒860-0806 熊本市中央区花畑町4-7 朝日新聞第一生命ビル9階 TEL (096) 312-5815	・熊本市電「花畑町駅」電停より徒歩1分	
＜大分会場＞ ソレイユ（大分県労働福祉会館） ●総合選抜Ⅰ期 〒870-0035 大分市中央町4丁目2-5 TEL (097) 533-1121	・JR大分駅より徒歩10分 ・大分バス「末広バス停」より徒歩約3分	
＜大分会場＞ アートホテル大分 ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・中期・後期） 〒870-0034 大分市都町2丁目1-7 TEL (097) 538-8701	・JR大分駅中央口（北口）より徒歩10分	
＜宮崎会場＞ 九州医療科学大学専門学校 ●指定校 ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・中期・後期） 〒880-0867 宮崎市瀬頭2-1-10 TEL (0985) 29-5300	・JR宮崎駅高千穂口（西口）より徒歩約10分	
＜都城会場＞ 都城ロイヤルホテル ●一般選抜前期 〒885-0024 都城市北原町1106-48 TEL (0986) 25-0111	・JR都城駅より徒歩約5分	

※試験会場は、各試験により異なる場合がありますので、当日慌てないように事前によく確認してください。

試験会場	交通機関	案 内 図
＜鹿児島会場＞ TKPガーデンシティ鹿児島中央 ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜（A日程・B日程） ●一般選抜（前期・中期・後期） 〒890-0053 鹿児島市中央町26-1 南国アネックス 2階・3階 TEL(099)214-2525	・JR鹿児島中央駅東口より徒歩3分 ・市電「鹿児島中央駅前」より徒歩約1分	
＜鹿児島会場＞ JR九州ホテル鹿児島 ●総合選抜Ⅰ期 〒890-0053 鹿児島市武1丁目1-2 TEL(099)213-8000	・JR九州新幹線・鹿児島本線・指宿枕崎線・日豊本線「鹿児島中央駅」より直結（バスロータリーの正面）	
＜鹿屋会場＞ 鹿屋商工会議所 ●一般選抜前期 〒893-0015 鹿屋市新川町600 TEL(0994)42-3135	・鹿児島交通「田崎バス停」より徒歩12分	
＜那覇会場＞ みんなの貸会議室那覇泉崎店 ●総合選抜Ⅰ期 ●総合選抜（特待生選考） ●推薦総合選抜B日程 ●一般選抜前期 〒900-0021 那覇市泉崎1-13-3 資格の大原沖縄校ビル内 TEL(098)861-1381	・ゆいレール「旭橋駅」より徒歩3分	

◆子弟入学制度について

順正学園では、設置校に入学する学生（但し通信制を除く）に対し、「子弟入学制度」を設けています。この制度は、下記のいずれかに該当する方で、入学時までに所定の申込書で申請された方に対して「入学金半額免除」の特典が適用されるものです。

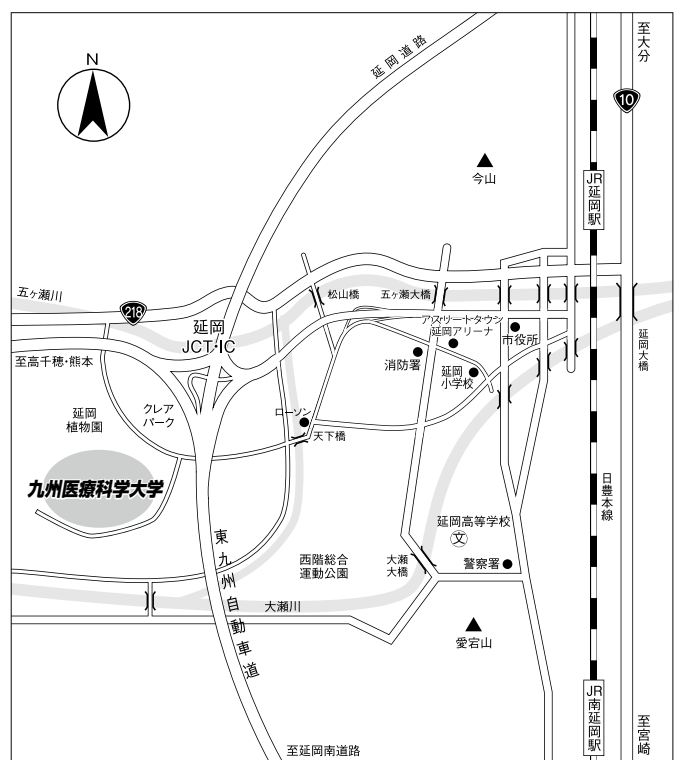
適用される該当者	(1) 父親または母親が、本学園設置校を卒業している方 (2) 兄弟、姉妹が本学園設置校を卒業または在学中の方 (3) 兄弟、姉妹が同一学年に同時に入学する場合のどちらか1名
学 園 設 置 校	九州医療科学大学（九州保健福祉大学）、吉備国際大学、 九州医療科学大学専門学校（九州保健福祉大学総合医療専門学校） 〔順正高等看護福祉専門学校〕、〔順正高等看護専門学校〕 〔吉備国際大学短期大学部〕、〔順正短期大学〕
具 体 的 な 措 置	<u>入学時までに「子弟入学申込書」を提出された方のみ</u> 、後期学納金で減免します。 ※前期で退学した場合はこの制度は適用されません

◆児童養護施設出身者対象入学試験について

本学と連携協力協定を締結した児童養護施設出身者においては、施設からの推薦を条件とした入学試験を実施します。（出願前に申請が必要です。）なお、合格者においては入学金・学費等を免除いたします。詳細は入試広報室へお問合せください。

九州医療科学大学 案内図

●九州医療科学大学 — J R 延岡駅 約20分 (7.1km)



学校法人 順正学園

九州医療科学大学 入試広報室

〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1

TEL(0982)23-5544(直通) フリーダイヤル(0120)24-2447

FAX(0982)23-5540

E-mail:kouhou@phoenix.ac.jp